北海道大英語を受講する皆さんへ

大学別の対策集の冒頭に，こういう宣言をするのは，どうかなとも思いますが，あくまで傾向や対策は，傾向と対策にすぎません。すなわち，傾向と対策を知れば受かるのではなく，最短の道がわかる，少しでも点数を高く取るためのものです。

やはり，北大の合格に必要なのは，解き方や読み方といった小手先のテクニックではなく，しっかりした英語力，どんな問題にもぶれない英語力なんです。そこはどうしても，誤魔化したくなかったので，授業では，徹底してそこを追求させてもらいます。合格するのに必要なのは，必殺ルールのような小見出しではなくて，**徹底した語彙力**と**音読により培った英文処理のスピード**と**確かな文法力に基づいた構文把握力**に**文と文のつながりを理解する論理力**です。

また，従来の対策集では，体系化されていない大問１問載せているだけでしたが，あえて**捨て問は外して**，正解しなければいけない問題・正解すべき問題に厳選して，**体系化して効率性を重視**しました。北大の入試問題は，満点を取る必要はありません。７割取れば受かるのであって，合格するには，それを全科目満たせばよいのです。

授業を受動的に聞くだけでは，自分で問題を解ける力はつきません。必ず予習して，授業を受け終わったあとの復習を何より重視してください。新出の単語・文法事項を覚える・文章を 10 回音読するといった地道な作業を 10 回続けてみてください。**復習テストをすべて突破して**，10 講分やり終えたあとには，必ずや北大の合格に近づいている自分が実感できるはずです。

肘井　学

テキストの特徴

授業を聞くだけでは，自分で実際の問題を解ける本物の力はつかないので，皆さんの復習を前提とした構成となっています。

それを手助けするために，読解の解答のあとに**重要語彙リスト**をつけてます。ここから**直接復習テストに出ます**ので，すべて必ず覚えてください。**単語力はすべての英語力の源**です。

さらに，授業後の復習に音読するための白文を読解の解答の最後につけていますので，必ず授業後に，①全文構文把握⇒②単語暗記⇒③本文 10 回音読の復習を欠かさずやってください。

次に，英作文の分野はただ板書しただけだと，何を覚えてよいかわからないので，**Input Sheet を解答の各講の最後に掲載**して，**何をどのように覚えたらよいかを明らか**にしました。右を隠して，答えを出せるように何度も繰り返してください。

目次

第 0 講	予習復習方法	p.3 ~ p.9
第 1 講	下線部和訳演習①	p.10 ~ p.17
第 2 講	下線部和訳演習②	p.18 ~ p.25
第 3 講	長文総合問題①	p.26 ~ p.33
第 4 講	長文総合問題②	p.34 ~ p.43
第 5 講	長文総合問題③	p.44 ~ p.51
第 6 講	長文総合問題④	p.52 ~ p.63
第 7 講	会話問題演習	p.64 ~ p.73
第 8 講	和文英訳演習	p.74 ~ p.79
第 9 講	自由英作文演習①	p.80 ~ p.89
第 10 講	自由英作文演習②	p.90 ~ p.93

第０講　　予習復習方法

一　予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出てきた単語・熟語・構文すべてを学び取るもの。その文章で出てきた単語・熟語・構文は，必ず次の文にも出てくるものです!!

① 問題を解く（**長文は 1 問 30 分**と時間を決めて解く）
② 全文構文を把握しながら，意味を取っていく
③ わからない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味合わせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。
④ 前置詞の作るかたまりを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する（and, but, or）
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する（it, they, them, this）
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の三用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④～⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業では自分の精度の確認をしてください。

二　講義について

①板書を急いで取ること。ぼくが黒板に書き始めた途端に，急いでノートを取ってください。役に立たない内容は，板書しないので，これ見てるだけでいいよといった板書以外は，しっかりノートに取ってください。書いて覚えるというメリットもあります。全訳はしないこと，解答にすべてあります。わからない部分だけの書き込みにすること。**板書の書き出しに，ぼくと板書が重なって見えない時は，書き終えたら必ず見えるアングルに移動しますので，あわてずに，見えるようになってから板書をスタートしてください**。板書が書ききれない場合は，動画を一度止める・巻き戻すなどして，書き取ってください。これも映像授業のメリットです。

②授業中眠くなる時があるのは，ぼくもいたいほどわかります。ただし，こらえること。講義動画は，30 分前後で一本にあえて区切ってあります。

三　復習について

＜文法編＞

授業では徹底して頭を使って，理解することに重点を置きました。復習では，**頭を使いながら，やはり繰り返すこと**が重要です。解答の最後の Input Sheet に何を覚えるかを明らかにしてありますので，板書とそちらを見ながら，何度も繰り返して，知識を定着させてください。

＜読解編＞

毎年毎年，奇跡的な合格をはたしている生徒たちに伝授している秘伝です。何千人も生徒を教えてきて，これ以上に，成績を上げる方法は，いまだ思いつきません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，ぼくが練りに練り上げたその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。**一つの文章に対する密度を上げる**，それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までのぼくの生徒たちが証明してくれています。

復習その１　本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュや括弧を利用して，全訳と照らし合わせて，SV はどれか，どこからどこまで一つの意味のかたまりで，どこがどこに修飾しているか確認して，意味を取っていく。

復習その２　知らない単語を，すべて覚える。

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して，

① **日本語とセット**で，英語／日本語の順に，３回**書いて覚える**

② **日本語とセット**で，英語／日本語の順に，10 回**唱えて覚える**

⇒　２, ３回繰り返しただけで覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！　暗記に必要なのは，繰り返すこと，英語のできる子たちは，人より多く繰り返しているだけです !!

復習その３　文章を 10 回（長い文章は５回）音読する

音読の具体的な方法論と効果を説明します。

① 解答の各講の最後にある音読用英文で，１回読むごとに右上の数字に一つ斜線を入れていく。

② 次に，自分なりの発音でよいから，１文目を発声する（自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で）。

（参考）He could not explain the reason for his instinctive avoidance of them.

（ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン・フォーヒズインスティンクティヴアヴォイダンスオヴゼム）

③ 次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。

（参考）彼は，彼が本能で彼らを避ける理由を説明できなかった。

④ この手順で，最後まで読む。数字の①に斜線を入れて，10回繰り返す。

効果としては，まず**単語を生きた状態で学べる**。単語一つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

次に，**正確な構文力がつく**。構文の処理を10回も繰り返せば嫌でも得意になります。

最後に，実はこの方法論こそが，皆さんが求める速読への最大の近道なんです!! １回目に読んだ時の大変さ，遅さ，それは単語の記憶があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なせいで，読むのが遅いんです!!

10回目に読んだ時のスピードと比較してみてください。10回目は，なんと早く読めることでしょうか。それは，単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです!!　英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読で徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

単語個の力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです!!

あとは，これを一日一文，一週間で５文やってみてください。早い人で３カ月で見違えるような効果が生まれてきます。ぼくの英語の授業を完成させるかどうかは，皆さんの復習次第です。

四　復習テストについて

この授業の趣旨を理解していただいた皆さんは，いかに復習が大切で，復習こそが英語力を高める最大の近道だと気づいていただいたはずです。**授業を終えたあとこそ一番大事**，椅子に座って話を聞いて満足するだけじゃなく，そのあとに自ら能動的に動くこと＝復習することが一番大切なんです。ところが，人間一人ではなかなか，気持ちを維持することが難しいために，その復習をぼくたちが徹底してサポートして，二人三脚でこの最も大事な復習を続けていきます。

そのために，次の授業の前に，**前回のチェックテスト**を実施してください。文法編は，授業で扱った内容をほかの大学での入試問題で確認していきます。読解編は，長文内の構文がとりづらい英文の確認と，解答の最後にある重要語彙リストからの出題で，しっかり音読と語彙の定着がなされているかをチェックしていきます。いずれも，前回やった内容からの出題なので，満点で先に進んでください。英語力の分かれ目となるのは，実は未知の情報以上に，既知の情報を自分のものにできるかどうかなんです。

すべては，第一志望校に受かるため，英語力をつけるための最短の道と理解して，必死で臨んでください。

NOTE

NOTE

第１講　　下線部和訳演習①

今日のポイント

次の英文を読んで，それぞれの下線部を和訳しなさい。

１. With the slow creep of light pollution has come a far wider and more profound loss to the human spirit.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２. Nor is Jun equally competent in the social and cultural aspects of both languages.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３. Some people now considered the greatest geniuses in history would have been diagnosed as *autistic had they lived in the twenty-first century.

*autistic 自閉症

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

4．Deep below the ground in California are two huge but silent volcanoes. Scientists believe that, were they to explode, these supervolcanoes would set off terrible earthquakes and put the western United States under a thick blanket of ash.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

NOTE

☆　倒置の基本

① 文型倒置　第Ⅰ文型⇒ MVS

第Ⅱ文型⇒ CVS

② 強制倒置 ＝ 否定の副詞（never, little, only ～）が文頭⇒後ろ疑問文の語順

③ 仮定法 if 節倒置

5．（この前にサルの頭を切り開いて，脳を取り除く実験の記述アリ）
Brain waves were produced as they would be from a living brain.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

6．In most animals, partial sensory deprivation can lead to illusions, and extreme deprivation to madness.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

7．The average item of local news attracts slightly fewer people than the average item of foreign or national news does.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

8．Describing someone as “fluent” in a second language generates even more problems than calling the person “bilingual” does.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

9．Variation in dialect, and especially in pronunciation, is a subject about which most people are quite willing to express an opinion when invited to, and many people are without being asked to.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

☆　省略の基本

① 関係詞の省略

② 接続詞＋ S be

③ 既出表現の省略

④ 代不定詞＋代動詞

10. The belief that the universe is a machine and that it might contain other worlds like the earth threatened traditional assumptions about the uniqueness of man, leading to a denial of the doctrine that the universe had been created for the benefit of man.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

11. The death of plants beside the roads led environmentalists to investigate further and to discover just how widespread the problem caused by the use of salt to prevent ice on roads really is.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

12. Why is the Mona Lisa the best-known painting in the entire world? A simple glimpse at even some of her features — her silhouette, her eyes, perhaps just her hands — brings instant recognition even to those who have no taste or passion for painting.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

☆　因果構文

① cause, lead to, bring about, result in, be responsible for

② come from, result from, arise from, be attributed to

③ 無生物主語＋五文型

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第一回

＊下線部を日本語に訳しなさい。

１.Some people now considered the greatest geniuses in history would have been diagnosed as autistic had they lived in the 21st century.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２. Partial sensory deprivation can lead to illusions, and extreme deprivation to madness.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３.A simple glimpse at some of her features brings instant recognition to those who have no taste.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

＊次の単語の意味を書きなさい。

4	creep	
5	profound	
6	competent	
7	aspect	
8	volcano	
9	explode	
10	attract	
11	fluent	
12	generate	
13	variation	
14	subject	
15	threaten	
16	assumption	
17	doctrine	
18	widespread	

NOTE

第２講　　下線部和訳演習②

今日のポイント

次の英文を読んで，それぞれの下線部を和訳しなさい。

１. The fall in the value of the dollar will enable you to export more goods.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

２. International trade allows countries to buy what they need from other countries.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

３. In a harsh economic environment, where there are endless numbers of unemployed workers, taking advantage of social media tools can help you stand out.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

４. A strong effort to improve the quality of service, expand programs, and polish the image of its biggest product, soccer, has made Sky TV one of the UK's leading brands.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

５. Shyness may stop you from making friends as quickly as other people do.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

６. Passwords prevent outsiders from using the computers, which are not available to the public.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

７. Plastic bags block plants from getting the air and water they need.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

８. Worries about job insecurity discourage individuals from making purchases that could boost total sale.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

９. Prosecutors, especially those in charge of questioning suspects, are anxious that the recording would hinder them from shedding light on the fact.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

10. This gave me plenty of time to test my pronunciation and grammar during my ride and practice my listening skills.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

11. Nowadays, the evolution of communication systems has given us easier access to information about other cultures.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

12. Children's instinct tells them whether they are loved or not, and from those whom they believe to be tender they will tolerate whatever strictness comes from real desire for their growth.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

13. Supplying safe water to needy people around the globe requires huge investments, effective management and mechanisms to settle disputes.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

14. What and how a person writes determine whether or not he is going to be published and if he is, by whom.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

NOTE

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第二回

＊下線部を日本語に訳しなさい。

１.The many services that dogs provide people have made this animal an invaluable part of human society. (09 北大)

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

２.This book will enable you to gain an understanding of the social structure of Japan.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

３.Home theaters give people the feeling of being in a real theater.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

４.Conventional wisdom and common sense tell us that the more time people spend together, the better they will understand each other.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

＊次の単語の意味を書きなさい。

5	harsh	
6	take advantage of	
7	polish	
8	insecurity	
9	discourage O from ～ ing	
10	boost	
11	prosecutor	
12	suspect	
13	hinder O from ～ ing	
14	shed light on	
15	instinct	
16	affectionate	
17	result from	
18	genuine	
19	mechanism	
20	settle	

NOTE

第３講　　長文総合問題①

次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

Memories are our most enduring characteristic. In old age we can remember our childhood eighty or more years ago: a chance remark can conjure up a face, a name, a vision of sea or mountains once seen and apparently long forgotten. (1) Memory defines who we are and shapes the way we act more closely than any other single aspect of our personhood. All of life is a trajectory from experienced past to unknown future, illuminated only during the always fading instant we call the present, the moment of our actual conscious experience. Yet our present appears continuous with our past, grows out of it, is shaped by it, because of our capacity of memory. It is this which prevents the past from being lost, as unknowable as the future. (2) It is memory which thus provides time with its arrow.

For each of us, our memories are unique. You can lose a limb, have plastic surgery, a kidney transplant or a sex-change operation, yet you are still in an important sense clearly yourself so long as your memories persist. We know who we are, and who other people are, in terms of memory. Lose your memory and you, as you, cease to exist, which is why cases of amnesia are so endlessly fascinating and frightening. Advocates of (3) cryonics, that Californian fantasy of quick-freezing the dead until future advances in medical technology can bring them back to life, recognize this; they propose a computer backup store for the frozen corpse's memories which may somehow be read into the revived body at a future time.

今日のポイント

< 語彙 >

< 論理構成 >

But our own human memories are not embedded in a computer, they are encoded in the brain, in the ten thousand million nerve cells that comprise the human cerebrum — and the ten million million connections and pathways between those cells. (4) Memories become transformed and filled with new meanings each time we recall them. They are thus living processes.

Most of us worry that we have a poor memory, that we forget names, faces, vital appointments. Yet the scale and extent of what any one of us can remember are amazing. Imagine sitting down and looking at a photograph for a few seconds. Then another, then another, then another .... Suppose that a week later I show you the photographs again, each accompanied by a new, different one, and ask you to say which you had seen before. (5) How many photographs do you think you could identify correctly before your memory ran out or you became confused? When I asked my colleagues in the laboratory, their guesses ranged from twenty to fifty. Yet when the experiment is done in reality most people can identify accurately at least ten thousand different photographs without showing any signs of 'running out' of memory capacity.

Do we then really forget at all? Are all our past experiences, as some schools of psychoanalysis maintain, encoded in some way within our brains, so that, if only we could find the key to accessing (6) them, every detail of our past would become as transparent to us as is the present moment of our consciousness? Or (7) is forgetting functional, so that we record and remember only those things which we have reason to believe are important for our future survival? If that were so, then to have a perfect memory would

not be a help but a hindrance in our day-to-day existence, and the long search for techniques or drugs to improve our memory — a search which goes back far into antiquity — would at best be futile.

[Excerpt(s) from THE MAKING OF MEMORY by Steven Rose, copyright © 1993 by Steven Rose. Used by permission of Doubleday, an imprint of the Knopf Doubleday Publishing Group, a division of Penguin Random House LLC. All rights reserved.] (96 北海道大)

< 語彙 >	< 論理構成 >

問１　下線部(1)を日本語に訳せ。

問２　下線部(2)の内容に最も近いものを下の(ア)〜(エ)から選びなさい。

(ア)　それゆえにこそ，「光陰矢のごとし」ということわざが時には思い出されるのである。

(イ)　時の経過が早く感じられるかどうかは，われわれの記憶力と密接な関係がある。

(ウ)　過去から未来へと推移する時間の観念は記憶の作用によって生ずる。

(エ)　矢印を用いて指示するように，過去に注意を向けてくれるのが記憶の作用である。

問３　下線部(3)“cryonics”とはどのようなものかを文脈から考えて日本語で説明せよ。

問４　下線部(4)を日本語に訳せ。

問５　下線部(5)を日本語に訳せ。

問６　下線部(6)“them”が表す語句を文中から抜き出して書け。

問７　下線部(7)の内容に最も近いものを(ア)〜(エ)から選んで，記号で答えよ。

(ア)　忘れるということは，信じている事柄に対しても起こるのだろうか。

(イ)　忘れることを防止する研究は何かに役立っているだろうか。

(ウ)　忘れる量と記憶する量はわれわれの生存率と相関関係を持っているのだろうか。

(エ)　忘れるということは，われわれの生存に何らかの役割を果たしているだろうか。

NOTE

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第三回

＊下線部を日本語に訳しなさい。

１.All of life is a trajectory from experienced past to unknown future, illuminated only during the always fading instant we call the present, the moment of our actual conscious experience.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

２.Suppose that a week later I show you the photographs again, each accompanied by a new, different one, and ask you to say which you had seen before.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

＊次の単語の意味を書きなさい。

3	aspect	
4	personhood	
5	trajectory	
6	illuminate	
7	limb	
8	surgery	
9	transplant	
10	persist	
11	advocate	
12	cryonics	
13	corpse	
14	revive	
15	embed	
16	encode	
17	comprise	
18	each time S V,	
19	be accompanied by	
20	laboratory	
21	transparent	
22	hindrance	
23	antiquity	
24	futile	

NOTE

第４講　　長文総合問題②

次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

People often think of place as concrete, a fixed location. Space, on the other hand, is often envisioned as something more abstract, something not fixed. However, in contemporary society locations that were once seen as fixed can gradually come to seem more abstract. This point is apparent if we compare the present to the past. One way to see how some of our ideas regarding location are changing is by examining the development of cyberspace as a concept alongside the shifting meaning of one's hometown. At first glance, they seem almost to be in opposition, that is, cyberspace as abstract and a hometown as fixed. (　a　), today they have more in common than you might expect.

The concept of cyberspace emerged in the 1990's alongside the World Wide Web, a global network system of information exchange that revolutionized the way people think and interact. There were, of course, earlier precedents that combined globalization and networks, such as the emergence of air travel in the mid-twentieth century. Nevertheless, (1) the more recent mixing of ideas, technology, and mobility highlighted by the rapid evolution of the Internet has altered how average people consider and conduct their day-to-day lives like never before. Today the influence of 'the web' can be witnessed in everyday aspects of life as diverse as research, banking, and dating. Moreover, the Internet can be found just about anywhere and socio-cultural shifts related to it are ongoing.

NOTE

(2) <u>Progressive urbanization</u> is another socio-cultural shift. It has altered the way that many individuals think about their hometown. In Japan, for example, only a century ago the majority of the nation's population were engaged in occupations related to primary resource extraction, notably fishing and farming. Thus, unsurprisingly, the bulk of people lived, sometimes for generations, in the same rural towns. However, as Japan emerged as a post-agrarian and then post-industrial society, more and more people moved to cities. Today, the largest proportion of Japanese residents are urbanites who tend to work in a variety of 'goods and service' related industries.

Through such changes people are increasingly forced to reconsider fundamental concepts like location and related terms like space and place. For example, cyberspace is, in fact, not a singular physical site, or a particular place, but a series of connections, some wireless and some wired. Cyberspace actually refers to a wide range of relations — a broad physical network from keyboards, to computer codes, to servers and on to the individuals that utilize the system. At first, the idea of a hometown seems to refer to the opposite, a (3) <u>static place</u>. However, urbanization has meant that due to rural depopulation many regions have become smaller or even disappeared. On the other hand, areas surrounding and even within cities have been dramatically altered via the development of new suburbs and the redrawing of urban boundaries. Urbanization has also meant that the majority of the nation's workforce is no longer bound to specific plots of farmland or coastal areas. More than ever, individuals relocate for a variety of reasons such as education, marriage, or employment. In short, these days, both cyberspace and the concept of

hometown primarily refer to relations rather than fixed locations.

NOTE

When we turn to physical perceptions of location, the increasing similarity between the experience of cyberspace and that of one's hometown becomes even more striking. We talk of an Internet community, but it is hard to envision cyberspace accurately in physical terms, that is to say, in the sense of a singular location in relation to an individual's body. In other words, an actual cyber 'place' largely remains unimaginable. One needs only to ask a simple, yet unanswerable, question: where, precisely, is 'it' located in relation to me? Alternatively, an individual's physical experience of their hometown may seem clearly linked to place. But here too, through mobility, community is becoming no longer recognizable for an increasing number of people. For example, one's 'hometown' may rapidly and radically change due to one or more of the above factors or a person may only reside in their place of birth for a short time never really being a part of the social, cultural or material relations of the location before moving away. Thus, the borderline between place and space is ever-shifting. (4) What used to seem fixed and definite is being modified by changes in society and social relations.

（北海道大学　令和２年度 前期　英語　問題２）

NOTE

問１　空欄（　a　）に当てはまる最も適切な語を，次の(A)〜(E)から１つ選び，記号で答えなさい。

(A)　Eventually　　(B)　However　　(C)　Indeed
(D)　Similarly　　(E)　Therefore

問２　下線部(1)を，意味を変えずに以下のように書き換えた時に，空欄（　b　），（　c　）に入る最も適切な語をそれぞれ(A)〜(D)から１つ選び，記号で答えなさい。

. . .the rapid（　b　）of the Internet emphasizes the more recent blending of ideas, technology and mobility, which has caused（　c　）in the way that ordinary people think about and live their day-to-day lives. . .

（　b　）
(A)　connection　　(B)　development　　(C)　movement
(D)　specialization

（　c　）
(A)　changes　　(B)　considerations　　(C)　extensions
(D)　influences

問３　下線部⑵は，過去１世紀の間に日本人の職業と居住地域に起きた，どのような変化を指しているか。本文に即して，80 字以内の日本語で簡潔に述べなさい。

問４　下線部⑶の意味に最も近い，２語から成る語句を第１パラグラフの中から抜き出し，英語で答えなさい。

問５　下線部⑷を日本語に訳しなさい。

問６　本文の内容と**一致しないもの**を，次の(A)～(F)の中から２つ選び，記号で答えなさい。

(A) Place has traditionally been conceived of as a static physical location, whereas space, on the other hand, has been seen as more abstract.

(B) The emergence of the concept of cyberspace almost parallels the emergence of air travel in the mid-twentieth century in terms of its significance.

(C) The emergence of 'the web' has transformed the way people approach research and banking.

(D) Increasing urbanization facilitated the relocation of individuals, thus a great number of Japanese people have left the rural towns where they lived for generations.

(E) While some individuals have a lasting experience of their hometown, some others may not.

(F) Experiencing cyberspace used to be similar to experiencing one's hometown, which is not necessarily true today.

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第四回

＊次の見出し語に合う日本語を選択肢の中から選びなさい。

1. concrete

① 抽象的な　② 立派な　③ 立体的な　④ 具体的な

2. abstract

① 抽象的な　② 立派な　③ 立体的な　④ 具体的な

3. envision

① 改訂する　② 結論を下す　③ 心に描く　④ 目に見える

4. opposition

① 栄光　② 反対　③ 賛成　④ 行為

5. precedent

① 先例　② 歴史　③ 祖先　④ 上司

6. highlight

① 推測する　② 落胆させる　③ 強調する　④ 作成する

7. witness

① 逃亡する　② 目撃する　③ 無視する　④ 激怒する

8. static

① 平和な　② 動的な　③ 微小な　④ 静的な

9. more than ever

① 未来永劫に　② 予想を越えて

③ かつてないほど　④ 平均以上に

10. the bulk of

① ～の半分　② ～の大部分

③ ～の4分の1　④ ～のごく少数

NOTE

第５講　　長文総合問題③

次の英文を読んで，下の設問に答えなさい。

Before the age of 12, boys and girls cry as frequently as each other, but after 12, boys cry four times less than girls. Researchers are not clear whether this is because of cultural conditioning or just the result of changes in hormone levels. (a)I like to think of myself as a liberal parent, but when, the other day, my eight-year-old son Liam's Beyblade broke, and he cried for five minutes, I found myself saying: "For God's sake, Liam, it's just a toy. Stop being such a baby." I might as easily have said "girl" or "sissy" — the message was the same: boys don't cry.

If it had been my daughter crying over a broken toy, (b)I might have reacted differently. In spite of my best intentions, I end up saying to my children exactly the same things as my parents said to me. But why do we discourage our sons from crying and not our daughters? "My guess, and the generally accepted explanation, is that sons are discouraged from crying as a larger program of socialization into *masculinity," says Randy Cornelius, professor of psychology at Vassar College in Poughkeepsie, New York and an expert on crying in the US. "Such socialization (c)involves teaching boys to 'tough it out', to refrain from （ A ） their feelings — except for anger — and, above all, not to appear to be *vulnerable."

Crying is unique to human beings. There is no consensus about the purpose of crying, although there are a number of theories. As evolutionary psychologist Dylan Evans sees it: "Tears （ B ） an honest signal of distress.

In order for signals to be honest, they must be hard to fake. It is very difficult for most people to cry on purpose."

今日のポイント

< 語彙 >

< 論理構成 >

In spite of having evolved to cry, however, we do our best to repress this instinct in the male of the species. Although male crying is more accepted in Latin and Mediterranean cultures, an excessive show of emotions by men is almost universally frowned upon.

And as Professor Cornelius points out, there is (1) a plus side to men crying less frequently than women: when men do cry (those who can, that is), it carries more weight. "In a study, it was shown that men who cried were liked more than women who cried. The study concluded that men who cry may be seen as especially sympathetic because, given the cultural prohibition against men showing tender emotions, for a man to cry, people may think that something quite serious must have happened."

But is it healthy for boys to learn to (C) their sorrow? Professor Jay Belsky, director of the Institute for the Study of Children, Families and Social Issues at Birkbeck University in London says that (2) we promote a psychological disconnection between what a child is feeling and what is being expressed. This may result in the child losing touch with their inner feelings. "I recall being about 11 or 12 years of age and coming out of a funeral home when my grandmother had died," says Professor Belsky. "I found myself thinking about one of the nice times I had spent with her. Thinking about that led me to cry. I had a first cousin who was a good 10 years older than me and who came up to me and said, 'Jay, don't cry.' Upon reflection, I have come to realize that that was some of the stupidest counsel I ever (D). If you can't cry when a loved one dies, when can you cry?"

[Boys Don't Cry by Clint Witchalls, The Guardian, 05 February 2003.

Copyright Guardian News & Media Ltd 2021.]

注

masculinity: the characteristics and qualities considered to be typical of men
vulnerable: easily hurt emotionally or physically　　（04 北海道大）

＜語彙＞	＜論理構成＞

問１　空欄Ａ～Ｄに以下の動詞を必要なら形を変形させて入れなさい。ただし，動詞はそれぞれ一度ずつ用いること。

（suppress, provide, receive, express）

問２　設問を読んで，最も適切な答えをそれぞれの選択肢の中から選びなさい。

(1)　By the underlined part (a)I like to think of myself as a liberal parent, the author probably means

(ア)　he does not agree with his strict parents on how to bring up children.

(イ)　he believes boys should grow up to be masculine in order to be socialized better.

(ウ)　he wants his son to have a liberal political attitude like his own.

(エ)　he wants to treat his children equally regardless of their sex.

(2)　The underlined part (b)I might have reacted differently means

(ア)　I might have told her not to cry over a broken toy.

(イ)　I might have punished her severely.

(ウ)　I might not have discouraged her from crying.

(エ)　I might have told her not to play with the dangerous toy.

(3)　The word (c)involves in paragraph 2 could be replaced by

(ア)　enjoys

(イ)　opposes

(ウ)　requires

(エ)　permits

(4)　According to this essay, which of the following statements is NOT true?

(ア)　There are several opinions about why human beings need to cry at all.

(イ)　It is more difficult for men to cry deliberately than for women.

(ウ)　There are some cultures where men's crying is more tolerated than in others.

(エ)　Most boys are not discouraged from showing their anger in front of others.

問３　下線部(1)を具体的に説明しなさい。

問４　下線部(2)を和訳しなさい。

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第五回

＊下線部を日本語に訳しなさい。

１.<u>Such socialization involves teaching boys to ‘tough it out’, to refrain from expressing their feelings—except for anger—and, above all, not to appear to be vulnerable.</u>

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２.<u>Men who cry may be seen as especially sympathetic because, given the cultural prohibition against men showing tender emotions, for a man to cry, people may think that something quite serious must have happened.</u>

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

＊次の単語の意味を書きなさい。

3	liberal	
4	for God’s sake	
5	end up ～ ing	
6	discourage O from ～ ing	
7	involve	
8	tough it out	
9	refrain from	
10	vulnerable	
11	consensus	
12	evolutionary	
13	distress	
14	fake	
15	on purpose	
16	repress	
17	excessive	
18	conclude	
19	sympathetic	
20	given	
21	prohibition	
22	tender	
23	result in	
24	reflection	

NOTE

第６講　　長文総合問題④

次の英文を読んで，設問に答えなさい。

Think about all your important beliefs and ideas. They may relate to what you study, how you view yourself and others, your political viewpoints, and religious beliefs. Now ask yourself if you prefer to look for evidence that supports and strengthens those ideas, or do you like to look for evidence that might weaken or disprove them? According to social psychologists, we often look for ways to confirm our views, and often avoid attacking them.

Peter Wason first explored this almost sixty years ago in a classic experiment. He presented twenty nine psychology undergraduates with three numbers: 2, 4, and 6. They were told that their goal was to figure out a particular rule that explained this series of numbers. The actual rule used was very simple: the second number had to be larger than the first number, and the third number had to be larger than the second one. To help them complete the task, the students were allowed to write down any series of three numbers and show them to the experimenter. Every time the numbers matched the rule, the experimenter would tell them it was a match, but wouldn't explain the reason. They could (1) <u>do this</u> as many times as they liked until they were sure that they had figured out the rule. At that point, they could write it down and show it to the experimenter. The students were told to continue testing series of numbers and writing down possible rules until they arrived at the correct one.

NOTE

Despite the fact that the actual rule was very simple, only six out of the twenty nine students correctly figured it out on their first attempt. The reason for this was that the students spent most of their time trying to positively test their first ideas. For example, some of the students started by guessing that the rule related to the use of even numbers. They would then *only* write examples that included even numbers until they had persuaded themselves that the rule could only be about those numbers. What they often didn't do, for example, was include odd numbers in order to (2) <u>negatively test their first idea</u>.

This way of thinking is known as *confirmation bias* and it tells us something very important about how we develop our views about the world. When we think about our beliefs, we all feel that the truth is the most important thing for us. However, we are also very powerfully influenced by the way our minds work, and we are often not aware of it. This does not just relate to our preferences for confirming our beliefs rather than disproving them. Social psychologists have also found other influences. For example, we often prefer to continue to believe something because it is useful or emotionally important to us in some way.

NOTE

Universities try to address these tendencies by emphasizing the importance of skills like critical thinking and debating. (　a　), what can often happen is that we only critically examine new ideas or beliefs we disagree with. There is also some evidence that (3) debating can actually strengthen your original ideas and beliefs, rather than making you question them.

So what can we do to avoid the effects of confirmation bias? One solution is to push ourselves to improve our understanding of different viewpoints. One advantage of the university seminar system is that students are free to attend the classes of many different professors. Try to find a professor that disagrees with the ideas that you have already been taught. In addition, try to carefully read books that you disagree with, and spend time talking to people that have different ideas from your own. And don't just talk to them, but train yourself to see the conversation through their eyes. You might feel that they are obviously (　b　), but it is important to understand why they feel the same way towards your ideas. In addition, try to view changing your ideas as exciting and challenging, and not something uncomfortable, threatening, and negative. It is very difficult to avoid confirmation bias when you are on your own. It is almost impossible when you are with a group that all agrees with the same idea. The best place to shape your thinking is therefore somewhere in the messy, ever-changing space between opposing arguments.

(北海道大学　平成 31 年度 前期　英語　問題 2)

NOTE

問１　下線部(1)が表す内容を日本語で述べなさい。

問２　第３段落で述べられている例において，下線部(2)に合致する３つの数字は以下の(A)〜(D)のうちどれか。**２つ**選んで記号で答えなさい。

(A)　2，3，4　　(B)　4，3，2　　(C)　2，4，6

(D)　6，4，2

問３　空欄（　a　），（　b　）に入る最も適切な語句を(A)〜(E)からそれぞれ１つ選び，記号で答えなさい。

（　a　）

(A)　Accordingly　　(B)　For example　　(C)　However

(D)　Similarly　　(E)　Therefore

（　b　）

(A)　better　　(B)　correct　　(C)　different

(D)　identical　　(E)　wrong

問４　下線部(3)を日本語に訳しなさい。

問５　以下の英文において，下線部に当てはまる最も適切なものを(A)〜(D)から１つ選び，記号で答えなさい。

The article implies that attending classes of many professors with different views helps you avoid the effects of confirmation bias because (　　　　　　　　　　).

(A)　books and conversations give you knowledge
(B)　seminars are exciting and challenging
(C)　you need to justify your ideas
(D)　you see and compare different ideas

問６　以下の本文の要約において，空欄（　１　）～（　５　）に当てはまる最も適切な語をそれぞれ(A)～(D)から１つ選び，記号で答えなさい。

We tend to (　1　) evidence that confirms our views. An experiment (　2　) this claim by showing that people tend to repeatedly prove their initial beliefs. This thinking is (　3　) confirmation bias. To (　4　) confirmation bias, university students learn how to think and debate critically. These skills are best acquired when we see arguments from (　5　) points of view.

(　1　)

(A) create　(B) inspect　(C) match
(D) seek

(　2　)

(A) corrected　(B) explained　(C) questioned
(D) verified

(　3　)

(A) considered　(B) identified　(C) named
(D) referred

(　4　)

(A)　disprove　　(B)　distance　　(C)　overcome

(D)　withdraw

(　5　)

(A)　conflicting　　(B)　denying　　(C)　rejecting

(D)　surprising

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第六回

＊次の見出し語に合う適切な英語・日本語を選択肢の中から選びなさい。

1. address
① 征服する　② 取り組む　③ 演技する　④ 回避する

2. emphasize
① 具体化する　② 遠慮する　③ 強調する　④ 反映する

3. critically
① 脆弱に　② 圧倒的に　③ 印象的に　④ 批判的に

4. disprove
① 反証する　② 確認する　③ 立証する　④ 同意する

5. religious
① 教養のある　② 異国の　③ 宗教の　④ 民族の

6. correct
① 正しい　② 売る　③ 間違っている　④ 集める

7. solution
① 配慮　② 解決　③ 結果　④ 地図

8. messy
① きちんとした　② 清潔な　③ 複雑な　④ 肥沃な

9. confirmation bias
① 因果関係　② 自信喪失　③ 顔認証技術　④ 確証バイアス

10. odd number
① 奇数　② 整数　③ 偶数　④ 変数

NOTE

第７講　　会話問題演習

以下の英文〔Ⅰ〕は二人の人物による対話であり，英文〔Ⅱ〕はその内容要約である。英文〔Ⅰ〕との内容が合致するように，英文〔Ⅱ〕の（　　）の空欄に入る最も適切な語を下の語群から選んで答えなさい。なお，文頭に来る語も小文字で表記してある。

1

〔Ⅰ〕

Georgina（G）: Did you watch the TV news today? The global economic situation is going from bad to worse. Hokkaido seems to be badly hit, too. Three more big factories closed yesterday.

Harry（H）: Really? I haven't watched the news much recently.

G : You really should take more of an interest in local issues. What's the point of coming on an exchange program like ours if you don't take the opportunity to learn about such things?

H : I'd like to learn more, but I've started a new part-time job.

G : Oh, I didn't know you were working.

H : I have to. You are talking about the Hokkaido economy going bad, but what about the economy in Minnesota? My parents have been sending me money for my tuition fees, but Dad lost his job because of the recession. They had to cut the amount of money they send me. And if that wasn't bad enough, then the value of the yen increased dramatically in the fall. The amount of yen I got for those dollars my parents could send me was drastically reduced.

〔Ⅱ〕

The conversation is between two American students in Hokkaido, Georgina and Harry. Harry has not heard about the factories that have (1) down in Hokkaido, and Georgina tells him off for not paying more attention to local news. Then they discuss the (2) of the global economic slowdown on their own lives. Harry experienced a (3) in his income because his father was laid (4).

(A) shut	(B) previous	(C) effects	(D) for	(E) fallen
(F) off	(G) lost	(H) rise	(I) affects	(J) decline

今日のポイント

＜語彙＞

＜論理構成＞

2

〔Ⅰ〕

Professor（P）: Before we begin today, I have a question for you. Do you believe that a group of people, such as an indigenous population, should be granted customary rights even if such rights do not promote equality, or put the environment or a species at risk?

Student（S）: What do you mean by "customary rights"?

P : "Customary rights" are additional rights given to a group of people in order to preserve their traditional practices. For example, the Maori are the first group of people who settled in New Zealand and they are often referred to as New Zealand's indigenous population. One of the Maori's many traditional practices is fishing, specifically the native species of fish found around New Zealand. Their people have been fishing the seas for many generations, and the acts of fishing and eating certain kinds of fish are a part of their cultural tradition. Because of this practice, one of their customary rights is the right to fish.

S : Doesn't everyone have the right to fish in New Zealand?

P : Yes, they do. However, the Maori have additional rights owing to their customs. They are permitted to fish some species that are considered at risk of being endangered. They are also permitted to fish in areas which are environmentally protected.

S : Isn't that against the law?

P : You're correct. For some people, fishing in such areas is illegal.

The Maori, however, are allowed to carry out their traditional practices, such as fishing in certain protected areas, under customary rights.

S : That isn’t fair!

P : There are restrictions on these customary rights. For example, they can only catch and keep a small number of fish and each one must be at least of a certain size.

< 語彙 >　　< 論理構成 >

〔Ⅱ〕

The professor starts her lecture with the topic of customary rights, which are described as (1) rights enjoyed by a group of people in order to preserve their traditions. She gives (2) of the unique fishing right given to the Maori in New Zealand. The Maori are people who settled in New Zealand many years (3) the arrival of Western people. Because the sea and sea life had become an important part of the (4) culture, fishing is one of their customary rights. There are two controversial points to this practice. First, the Maori can fish many more species of fish and they can fish in marine areas from which other New Zealanders are restricted, (5) they don't fish too much and the size of the fish is large enough. Second, the law prohibits other New Zealanders (6) fishing the same species while the Maori enjoy this privilege.

(A) against	(B) as long as	(C) change	(D) consider
(E) every	(F) an example	(G) exceptional	(H) extreme
(I) from	(J) Maori	(K) prior to	(L) Western

NOTE

3　次の英文〔Ⅰ〕を読んで，その内容と一致するように英文〔Ⅱ〕の空所に適当な一語を入れよ。

〔Ⅰ〕

Naomi : Hi Larry! How are you?

Larry : Oh, I'm fine. What's new?

Naomi : Not much, although yesterday I got a postcard from a friend of mine who's just become a vegetarian. We used to eat *yakitori* with my brother all the time, so I was really surprised. I can't imagine why anyone would want to quit eating meat.

Larry : Well, actually, Naomi, I've been a vegetarian for two years. Becoming a vegetarian isn't so strange, really.

Naomi : Huh, I didn't know you were a vegetarian. Well, then maybe you can explain it to me.

Larry : Well, there are a lot of reasons why people become vegetarians. One is that some religions don't let people eat meat. For example, lots of Buddhists are vegetarians. Another reason is that some people think it's wrong to butcher animals.

Naomi : If you don't mind asking, why did you become a vegetarian?

Larry : Basically, I just never ate much meat, because I didn't like all of the fat and grease. The argument about killing animals, though, was what finally convinced me to become a vegetarian.

Noami : I don't like a lot of fat and grease, either.

〔Ⅱ〕

Naomi starts a conversation with Larry by telling him that she has just (1) from a friend who has become a vegetarian. After hearing that Naomi is surprised by her friend's news, Larry responds that he (2) up eating meat two years ago. He explains to Naomi that certain religions do not (3) their members to eat meat and that some people believe it is not acceptable to kill animals.

When Naomi asks larry why he became a vegetarian, he tells her two reasons: for one, he does not care for the fat oil meat; however, his main reason is that he is (4) killing animals for food. Naomi (5) with his first point, but she is not convinced by the moral argument.

NOTE

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第七回

＊次の表の空欄を日本語・英語で埋めなさい。

1	悪化する	
2	What's the point of ～ ing?	
3	tuition fee	
4	不景気× 2	
5	閉鎖する× 2	
6	増減を示す前置詞	
7	解雇する	
8	indigenous	
9	grant O_1 O_2	
10	settle	
11	refer to A as B	
12	prior to	
13	prohibit O from ～ ing	
14	privilege	
15	hear from	
16	使役動詞× 3	
17	上記三つの書き換え	
18	賛成の（　　　）	
	反対の（　　　）	

NOTE

第８講　　和文英訳演習

今日のポイント

1

・とまどったり，ショックを受けたり，ときには感激したりと，さまざまな経験をさせられる。

・実は，医療費の高騰が長期間入院できない主な原因の一つなのだ。

（00 北大　改題）

・英国ではルールを破った者に対する罰が厳しく，人々も同情したりしない。

（99 北大　改題）

2

・ものを書きたい人は，大学に通い４年間書き方を学ぶことができるが，その人が作家になれる保証は何もない。（00 東北大）

・死が法的に定義されるという事実はさらなる検討に値しよう。（98 北大　改題）

・あるものに対する我々の最初の見方が，その後のそれに対する扱い方を決定する。（97 東北大）

３

・外国語での伝達と翻訳の問題に直面して初めて，我々は，自分たちがいかに自国語に囚われているかを悟る。　（96 東北大）

・長く外国にいればいるほど，故郷からの便りがますます大切になってきます。
（名古屋大　改題）

4

　レポートであれ手紙であれ，私達が何かを書くときには，意外に複雑な会話が行われている。なぜなら，文章を書くという行為には，誰かとの会話だけでなく，自己との会話が必ず含まれているからである。（06 大阪大）

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　第八回

＊次の空所に適切な英語を入れなさい。

1	A してはじめて B する	
2	さらなる検討	
3	なぜなら～だから	
4	A だけでなく B	
5	意外に複雑な会話	
6	罰する	
7	伝達	
8	～に囚われる	
9	～すればするほど、ますます…	
10	～という名詞	
11	法的に定義される	
12	～に値する	
13	～な原因の一つ	
14	～な方法	
15	扱う	
16	決定する	
17	とまどう	
18	直面する	
19	保証	
20	翻訳	
21	～がある・ない	
22	～な名詞	
23	A であれ B であれ	
24	同情する	
25	医療費の高騰	
26	～という行為	
27	～な者・人	
28	含む	

NOTE

第９講　　自由英作文演習①

ポイント

【1】自由英作文に必要な力
【2】自由英作文の型
【3】時事問題に対する知識

ポイント【1】 自由英作文に必要な力

① 思考力 ⇒ 時事問題に対する知識
② 論理力 ⇒ 自由英作文の型を持つ
③ 文法力 ⇒ 三単現の s, Because ～. は×。単数複数の処理，時制，不可算名詞

ポイント【2】 自由英作文の型

① 主張 ⇒ 英文では，日本語の文章と違って，結論は必ず最初に提示する。
② 根拠 ⇒ 英文では，自分の主張に対して，必ず根拠・理由が必要。最重要部分。
③ まとめ（主張の再提示）⇒ 50 語程度の英作文には不要だが，100 語前後の文章の場合，最後に文章をぐっと引き締める効果があって，採点者に結論をしっかり伝える役目も果たす。

①の表現

・I think that ～.　I don’t think that ～.

・I agree with ～.　I disagree with ～.

②の表現

・This is because ～. を使う。Because S V. は間違った表現。

・There are three reasons for this. First, ～. Second, ～. Finally, ～.

・It is true that ～. However, ….

（It is true that ～. と呼応するような場合を除き，文頭の But は極力避ける。）

③の表現

・For the above reasons, ～.

・Therefore, ～.

ポイント【3】時事問題に対する知識

頻出の自由英作文の題材に関しては，賛成意見と反対意見の根拠をすぐ述べられるように，英語に直して準備しておく。

（例）インターネットの功罪。

プラスの面

・TV 電話，メール，動画等で，世界中の人とコミュニケーションが取れる。
　You can communicate with people around the world by a video telephone, e-mail and a moving image.

・知りたい情報を簡単に調べられる。
　You can find out some information which you want to get.

マイナスの面

・情報が溢れすぎて，不必要な情報が氾濫して，本当の情報が見えない。
　You cannot see the reality by a flood of information.

・ネット犯罪や，有害サイト等で子供へ悪影響の可能性。
　There have been an increasing number of net crimes. The Internet can have a bad effect on children.

【実戦演習】

1

Imagine a wind farm will be built in an open space close to where you live. Write a 70-100 word paragraph which either supports the development or opposite it. You have to give concrete reasons to support your argument.

2

Write a 70-100 word paragraph which argues against the author's claim. Your paragraph should include reasons, examples, or evidence which support the new law.

The author's claim is that the law that it is now illegal to hold an umbrella or talk on a mobile phone while riding should be abolished.

3

近年日本社会で，食生活が変化したために，15歳以上の日本人の24%が肥満であり，糖尿病と診断される割合が，子供にも大人にも増えてきている。この様な問題について，家庭・学校・職場・政府や自治体などで，何らかの対策を講じることが可能と考えられる。対策の例として，次の(A)～(C)のうち最も効果的と思うものを一つ選び，その対策をどのように実行するか，またなぜそれが有効かを説明した英文を70語から90語程度で書きなさい。ただし，書き出し文は語数に含めない。

(A) encouraging physical activity

(B) limiting advertising of certain kinds of food

(C) promoting education on proper diet

〔解答欄の書き出し文〕

In my opinion, solution (　　　　　　　　) would work best.

4

In English, write a 70-90 word paragraph answering the following question : Do you believe you should make changes in your own life due to global warming?

・If yes, explain what changes you feel you should make.
・If no, explain why changes are not necessary.

NOTE

大学別対策講座　北海道大英語　復習テスト　最終回

＊次の表の空欄を日本語・英語で埋めなさい。

1	自由英作文の型　①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
2	①～④の表現　①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	

NOTE

第10講　自由英作文演習②

1

There are several ways to resolve the issue of an aging society. Which of the following solutions (or your own solutions) do you think would work best? Write a short essay (about 70-90 words in English) describing your solution. Give clear reasons to support your opinion.

（高齢化社会の原因となる少子化の解決策）

① 政府が第２子を出産する女性にお金を支給する。

② 父親が子供の世話や家事に関わって，母親が第二子を希望する。

③ 出産後も両親が仕事を続けられるように託児所をもっと安い料金で提供する。

④ 出産後の母親および父親に与えられる有給の育児休暇を延長する。

（06 北大　改題）

2

1990 年から 2002 年にかけて，日本では犯罪件数が約二倍増加している。この変化を説明できる理由を少なくとも二つ挙げて，二段落からなる文章を英語で書きなさい。 (05 北大　改題)

３

　死刑制度に対して，賛成か反対か，自分の立場を明らかにして，80 ～ 120 語程度の英語で論じなさい。

4

Imagine you are writing an article about smoking in Japan for an international health conference and you are going to include the following information on it. The whole paragraph should be about 60-80 words.

＜ Smoking rates（%）＞

	Japan	U.S.A.	U.K.	Germany
Male	56.1	28	28	37
Female	14.5	23	26	22

（01 北大　改題）

大学別対策講座　北海道大英語　解答編

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

読解編では，各講の最後に，重要語彙リスト，音読用の白文を掲載しました。必ず授業後に，①全文構文把握　⇒　②単語・熟語の暗記　⇒　③本文音読10回を繰り返してください。音読用白文の表題の所に，①～⑩までの数字を明記してますので，１回音読するごとに，番号を消して，必ず一つの文を十回音読してください。音読こそが，速読，語彙の定着等，全ての道を切り開いてくれます。

会話・作文編では，何を覚えるかを明らかにしたInput Sheetを８～10講の終わりに掲載しました。何度も繰り返して，自分で知識を使える状態に仕上げてください。

復習こそが，英語学習で最も重要なポイントです。授業を聞いて分かったという状態から，自分で出来るという状態こそゴール地点だと改めて，確認してください。10構分終えたあとの充実感，英語の力の圧倒的向上を楽しみに，頑張って下さい。

肘井　学

※掲載内容について

本書に収録された解答・解説はスタディサプリが独自に作成したものです。

北海道大英語　第１講　解答

＜解答・全訳＞

１．光害がゆっくりと進行するにつれて，人間の精神にとってはるかに広く深刻な損失が生じた。

２．ジュンは，両方の言語の社会的，文化的観点でも同等に有能なわけではない。

３．歴史上最も偉大な天才と現在見なされている人の中にも，21 世紀に生きていたならば，自閉症と診断されていただろう人もいる。

４．カリフォルニアの地下深くに，二つの巨大だが活動していない火山がある。科学者たちは，それらが爆発したら，これらの巨大火山はすごい地震を引き起こし，合衆国西部を分厚い灰に覆われた状態にしてしまうだろうと信じている。

５．脳波が，生きた脳から生じるのと同じように生じた。

６．ほとんどの動物で，部分的に感覚が奪われると幻覚が生じる可能性があり，極端に感覚が奪われると狂気に陥る可能性もある。

７．海外や全国ニュースの平均的な記事に比べて，地元ニュースの平均的な記事がひきつける人の数は，ちょっと少ない。

８．誰かを第二言語が「流暢だ」と言うことで，その人を「バイリンガル」と呼ぶことよりもさらに多くの問題が生じる。

９．方言，特に発音の多様性は，ほとんどの人が頼まれると，すすんで意見を表明する話題であり，多くの人が頼まれなくても，すすんで意見を言う話題である。

10．宇宙が一つの機関で，そこに地球のようなほかの世界があると信じることで，人間が唯一無二のものだという昔からの思い込みが脅かされ，そのせいで宇宙が人間の利益のために創られたという教義を否定してしまった。

11．道路わきの植物が枯れたせいで，環境学者たちはさらに調査をして，道路の凍結を防ぐのに塩を使ったことで起きた問題が実際にはどれほど広範囲なのか突き止めた。

12．なぜモナリザは，世界中でもっとも良く知られた絵画なのだろうか。彼女の特徴の一部，例えばシルエットや目，ひょっとすると手だけでもちょっと見れば絵画に興味や情熱を持たない人でさえすぐに彼女と認識できる。

第１講　重要語彙リスト

1	creep	這う
2	light pollution	光害
3	profound	深い
4	spirit	精神
5	equally	同等に
6	competent	有能な
7	aspect	観点
8	genius	天才
9	diagnose	診断する
10	below	～の下に
11	volcano	火山
12	explode	爆発する
13	set off	～を引き起こす
14	terrible	すごい
15	thick	厚い
16	blanket	毛布
17	ash	灰
18	partial	部分的な
19	sensory	感覚の
20	deprivation	剥奪
21	madness	狂気
22	item	記事
23	describe A as B	A を B と言う
24	fluent	流暢な

25	generate	産み出す
26	variation	多様性
27	pronunciation	発音
28	subject	話題
29	be willing to do	すすんで～する
30	threaten	脅かす
31	assumption	思い込み
32	uniqueness	独自性
33	lead to	引き起こす
34	denial	否定
35	doctrine	教義
36	investigate	調査する
37	widespread	広範囲の
38	glimpse	ちらりと見ること
39	feature	特徴
40	recognition	認識
41	passion	情熱

第１講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

１.With the slow creep of light pollution has come / a far wider and more profound loss to the human spirit.

２. Nor is Jun equally competent / in the social and cultural aspects of both languages.

３. Some people now considered the greatest geniuses in history / would have been diagnosed as autistic / had they lived in the twenty-first century.

４. Deep below the ground in California are two huge but silent volcanoes. Scientists believe that, were they to explode, / these supervolcanoes would set off terrible earthquakes / and put the western United States under a thick blanket of ash.

5. Brain waves were produced / as they would be from a living brain.

6. In most animals, partial sensory deprivation can lead to illusions, / and extreme deprivation to madness.

7. The average item of local news attracts slightly fewer people / than the average item of foreign or national news does.

8. Describing someone as "fluent" in a second language / generates even more problems than calling the person "bilingual" does.

9. Variation in dialect, and especially in pronunciation, is a subject / about which most people are quite willing to express an opinion when invited to, / and many people are without being asked to.

10. The belief that the universe is a machine and that it might contain other worlds like the earth / threatened traditional assumptions about the uniqueness of man, / leading to a denial of the doctrine / that the universe had been created for the benefit of man.

11. The death of plants beside the roads / led environmentalists to investigate further / and to discover just how widespread the problem caused by the use of salt / to prevent ice on roads really is.

12. Why is the Mona Lisa the best-known painting in the entire world? A simple glimpse at even some of her features / — her silhouette, her eyes, perhaps just her hands — / brings instant recognition even to those / who have no taste or passion for painting.

北海道大英語　第２講　解答

＜解答＞

１.ドルの価値が下落したおかげで，もっと品物を輸出できるだろう。

２.国際貿易のおかげで，国が他国から必要なものを購入できる。

３.厳しい経済環境では，失業者の数は際限ないほどだが，ソーシャルメディアツールを利用することで，ほかから際立つことができる。

４.サービスの質を改善し，番組を拡大し，最大の商品であるサッカーのイメージを磨こうという強い努力のおかげで，スカイTVはイギリスのトップブランドの一つとなった。

５.恥ずかしさのせいで，あなたはほかの人と同じくらい早く友人ができないのかもしれない。

６.パスワードのせいで，部外者はコンピューターを使えないし，それらは大衆には利用できない。

７.ビニール袋のせいで，植物は必要な空気や水を取り込めない。

８.雇用が不安定だと心配するせいで，個人は売り上げ全体を上げる買い物ができない。

９.検察官，特に容疑者の尋問を担当している人々は，その録音のせいで，真実に光を当てられないと心配している。

10.これによって，私は乗っている間に発音や文法をテストして，リスニングの技術を練習するたくさんの時間を手に入れた。

11.今日，コミュニケーションシステムが進化したことで，多文化の情報をより

簡単に入手できる。

12.子どもは本能によって，愛されているか愛されていないかがわかり，自分たちが愛情があると信じている人々からは，子どもたちが成長することを本当に望むことから生じるどんな厳しさにでも耐えるであろう。

13.安全な水を世界中の必要としている人々に届けるには，巨額の投資，効率よい運営，論争を解決する仕組みが必要とされる。

14.何をどのように書くかによって，その人が出版されるのかどうか，そしてもしそうなったら誰によって出版されるのかが決定される。

第２講　重要語彙リスト

1	goods	商品
2	harsh	厳しい
3	endless	際限ない
4	unemployed	失業中の
5	take advantage of	〜を利用する
6	stand out	際立つ
7	polish	磨く
8	leading	一流の
9	shyness	気恥ずかしさ
10	outsider	部外者
11	available	利用できる
12	insecurity	不安
13	discourage O from 〜 ing	O に〜させない
14	make purchase	購入する
15	boost	引き上げる
16	prosecutor	検察官
17	in charge of	〜を担当している
18	suspect	容疑者
19	hinder O from 〜 ing	O が〜するのを妨げる
20	shed light on	〜に光を当てる

21	plenty of	たくさんの
22	pronunciation	発音
23	evolution	進化
24	access to	～の利用
25	instinct	本能
26	tender	愛着ある
27	tolerate	我慢する
28	strictness	厳しさ
29	come from	～から生じる
30	real	本物の
31	investment	投資
32	mechanism	仕組み
33	settle	解決する
34	dispute	論争

第２講　音読用白文　① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

１.The fall in the value of the dollar / will enable you to export more goods.

２.International trade allows countries to buy what they need from other countries.

３.In a harsh economic environment, / where there are endless numbers of unemployed workers, / taking advantage of social media tools can help you stand out.

４.A strong effort to improve the quality of service, / expand programs, / and polish the image of its biggest product, soccer, / has made Sky TV one of the UK's leading brands.

５.Shyness may stop you from making friends as quickly / as other people do.

６.Passwords prevent outsiders from using the computers, / which are not

available to the public.

７.Plastic bags block plants / from getting the air and water they need.

８.Worries about job insecurity / discourage individuals from making purchases / that could boost total sale.

９.Prosecutors, / especially those in charge of questioning suspects, / are anxious / that the recording would hinder them from shedding light on the fact.

10.This gave me plenty of time / to test my pronunciation and grammar during my ride / and practice my listening skills.

11.Nowadays, / the evolution of communication systems / has given us easier access to information about other cultures.

12.Children's instinct tells them whether they are loved or not, / and from those whom they believe to be tender / they will tolerate / whatever strictness comes from real desire for their growth.

13.Supplying safe water to needy people around the globe / requires huge investments, / effective management / and mechanisms to settle disputes.

14.What and how a person writes / determine whether or not he is going to be published / and if he is, by whom.

北海道大英語　第３講　解答

＜解答＞

問１　全訳の下線部を参照。

問２　ウ

問３　死者を急速冷凍して，将来医療技術が進歩して生き返らせることができるまで保存すること。

問４　全訳の下線部を参照。

問５　全訳の下線部を参照。

問６　all our past experiences

問７　エ

＜全訳＞

記憶は人間の最も永続的な特徴である。高齢になっても，われわれは80年かそれ以上前の子ども時代を思い出すことができる。偶然言ったことで，かつて見たことがあるが，どうやらずっと忘れていた，顔や名前，海や山の光景などを思い起こすことができる。(1)記憶によって，われわれがもつ個性のほかのどの一側面よりも綿密に，われわれが誰であるかが定義され，われわれの行動様式が決定される。人生のすべては，経験のある過去から未知の未来への軌跡であり，われわれが現在と呼ぶ常に消えてゆく瞬間，つまりわれわれが今実際に意識して経験しているまさにその瞬間においてしか照らされないものだ。だがしかし，われわれの現在は，われわれの記憶という能力が原因で，過去とつながっているように見え，過去から生じ，過去によって形成される。このせいで，過去が失われ，未来と同様に知ることのできないものとならずにすむ。このように，時間にその流れを与えてくれるものこそが記憶なのである。

われわれのそれぞれにとって，記憶は独特のものだ。手足を失ったり，整形手術や腎臓移植や性転換手術を受けたりすることもあるだろうが，それでも記憶が持続するかぎり，重要な意味で明らかにあなたは自分自身のままだ。われわれは記憶によって，自分が誰であるか，他人が誰であるかを認識している。記憶を失うと，あなたはあなたとして存在しなくなる。そういうわけで，記憶喪失の症例は永遠に魅力的で，かつ恐ろしい。人体冷凍術，つまり死者を急速冷凍し，将来医療技術が進歩して生き返らせることができるまで保存するという，カリフォル

ニア発の空想の提唱者たちはこれを認めている。すなわち，冷凍死体の記憶をコンピュータでバックアップとして保存しておいて，将来，復活した肉体にどうにかして読み込むことを提案している。しかし，われわれ人間の記憶はコンピュータに埋め込まれているのではなくて，脳の中に暗号化されている。それも人間の大脳を構成する100億の神経細胞の中にである。さらに，それらの細胞間には10兆の連結部と経路がある。(4)記憶は，われわれがそれを思い出すたびに，形を変え新たな意味が補充される。このように，記憶は生きている過程である。

　われわれのほとんどは，記憶力が悪いこと，そして，名前や顔や重要な約束を忘れてしまうことを心配する。しかし，どんな人であっても覚えることのできる規模や程度は驚くべきものだ。座って，数秒間ある写真を見ると想像してみなさい。それから,別の写真,また別の写真というように次々に見ていく。1週間後に,私が再びあなたにそれらの写真を1枚ずつ提示し，それぞれに別の新しい写真を1枚つけて，以前に見たのはどちらかを言うように求めるとしよう。(5)記憶が尽きるか混乱する前に，何枚の写真を正確に特定できると思うか。私が研究室の同僚に尋ると，彼らの推測は20枚から50枚の範囲であった。しかし実験を実際に行うと，ほとんどの人は記憶の容量が「尽きる」気配をまったく見せずに少なくとも1万枚もの異なった写真を正確に特定できる。

　それではいったい，われわれは本当に忘れているのだろうか。ある精神分析学の学派が主張するように，われわれのすべての過去の経験は脳の中に何らかの方法で暗号化されていて，結果として，われわれがそれらにアクセスする手がかりをみつけることさえできれば，過去のすべての詳細が現在の瞬間の意識と同じぐらい明らかになるのだろうか。あるいは，忘れることは機能的なもので，結果として，われわれは将来の生存に重要であると信じる理由があるものだけを記録しているのだろうか。もしそうであるならば，完全な記憶力をもっているなら，われわれの日々の生存に役立つのではなくて妨げとなるだろう。そして，われわれの記憶をよくしてくれる技術や薬を長きにわたって探し求めてきたことは——それは大昔までさかのぼるものだが——どう見ても不毛なものとなるだろう。

第３講　重要語彙リスト

1	endure	我慢する
2	characteristic	特徴
3	remark	発言
4	conjure up	思い起こす
5	aspect	側面
6	personhood	個性
7	trajectory	軌跡
8	illuminate	照らす
9	fade	色あせる
10	continuous	継続する
11	provide A with B	A にBを与える
12	limb	手足
13	surgery	手術
14	kidney	腎臓
15	transplant	移植
16	operation	手術
17	so long as	～する限り
18	persist	存続する
19	in terms of	～の観点で
20	amnesia	記憶喪失
21	advocate	支持者
22	cryonics	人体冷凍
23	corpse	死体
24	revive	復活する
25	embed	埋め込む
26	encode	符号化する
27	nerve	神経の
28	cell	細胞
29	comprise	～を構成する
30	cerebrum	大脳
31	each time S V,	SがVするたびに
32	vital	重要な
33	appointment	約束

34	be accompanied by	～がついてくる
35	laboratory	研究所
36	psychoanalysis	心理分析学
37	transparent	明白な
38	consciousness	意識
39	hindrance	妨げ
40	antiquity	古代
41	futile	不毛な

第３講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Memories are our most enduring characteristic. In old age / we can remember our childhood eighty or more years ago: a chance remark can conjure up a face, a name, a vision of sea or mountains / once seen and apparently long forgotten. Memory defines who we are / and shapes the way we act more closely / than any other single aspect of our personhood. All of life is a trajectory / from experienced past to unknown future, / illuminated only during the always fading instant we call the present, / the moment of our actual conscious experience. Yet / our present appears continuous with our past, / grows out of it, / is shaped by it, / because of our capacity of memory. It is this / which prevents the past from being lost, / as unknowable as the future. It is memory / which thus provides time with its arrow.

For each of us, / our memories are unique. You can lose a limb, / have plastic surgery, / a kidney transplant or a sex-change operation, / yet you are still in an important sense clearly yourself / so long as your memories persist. We know who we are, and who other people are, / in terms of memory. Lose your memory and you, as you, cease to exist, / which is why cases of amnesia are so endlessly fascinating and frightening. Advocates of cryonics, / that Californian fantasy of quick-freezing the dead / until future advances in medical technology can bring them back to life, / recognize this; they propose a computer backup store / for the frozen corpse's memories / which may somehow be read into the revived body at a future time. But our own human memories are not embedded in a computer, / they are encoded in the brain, in

the ten thousand million nerve cells / that comprise the human cerebrum — and the ten million million connections and pathways between those cells. Memories become transformed and filled with new meanings / each time we recall them. They are thus living processes.

Most of us worry that we have a poor memory, / that we forget names, faces, vital appointments. Yet / the scale and extent of what any one of us can remember / are amazing. Imagine sitting down and looking at a photograph for a few seconds. Then another, then another, then another .... Suppose that a week later / I show you the photographs again, each accompanied by a new, different one, / and ask you to say / which you had seen before. How many photographs do you think / you could identify correctly before your memory ran out / or you became confused? When I asked my colleagues in the laboratory, / their guesses ranged from twenty to fifty. Yet / when the experiment is done in reality / most people can identify accurately at least ten thousand different photographs / without showing any signs of 'running out' of memory capacity.

Do we then really forget at all? Are all our past experiences, / as some schools of psychoanalysis maintain, encoded in some way within our brains,/ so that, if only we could find the key to accessing them, / every detail of our past would become as transparent to us / as is the present moment of our consciousness? Or is forgetting functional, / so that we record and remember only those things / which we have reason to believe are important for our future survival? If that were so, / then to have a perfect memory would not be a help / but a hindrance in our day-to-day existence, / and the long search for techniques or drugs to improve our memory / — a search which goes back far into antiquity — would at best be futile.

＜復習テストの解答＞

１．人生のすべては，経験のある過去から未知の未来への軌跡であり，われわれが現在と呼ぶ常に消えてゆく瞬間，つまりわれわれが今実際に意識して経験しているまさにその瞬間においてしか照らされないものだ。

２．１週間後に，私が再びあなたにそれらの写真を１枚ずつ提示し，それぞれに別の新しい写真を１枚付けて，以前に見たのはどちらかを言うように求めるとしよう。

３．側面　４．個性　５．軌跡　６．照らす　７．手足

８．手術　９．移植　10. 存続する　11. 支持者　12. 人体冷凍

13. 死体　14. 復活する　15. 埋め込む　16. 符号化する　17. ～を構成する

18. SがVするたびに　19. ～がついてくる　20. 研究所

21. 明白な　22. 妨げ　23. 古代　24. 不毛な

北海道大英語　第４講　解答

＜解答＞

問１　(B)　問２　(b) (B)　(c) (A)

問３　１世紀前，多くの日本人は漁業や農業に関連する職業に就いて，何世代も同じ田舎町で暮らしていたが，今日では都市に住み，商品やサービスを扱う産業で働く人が増えている。(80 字)

問４　fixed location

問５　以前は固定されて，明確であると思われたものが，社会や社会的関係の変化によって修正されつつあるのだ。

問６　(B), (F)

＜問題と選択肢の訳＞

問１

(A)　最終的に　**(B)　しかし**　(C)　実際には　(D)　同様に

(E)　それゆえに

問２

インターネットの急速な発達によって，アイデア，テクノロジー，流動性のより新しい融合が重視されるようになり，そのせいで普通の人の日常生活についての考え方や生活の送り方に変化が生まれた。

(b)

(A)　接続　**(B)　発達**　(C)　活動　(D)　専門化

(c)

(A)　変化　(B)　考慮　(C)　拡大　(D)　影響

問６

(A)　場所は，従来は静的な物理的位置ととらえられてきたが，一方で空間は，もっと抽象的なものとみなされてきた。

(B)　サイバー空間という概念の出現は，その重要性の観点で，20 世紀半ばの空の旅の登場にほぼ匹敵するものだ。

(C)「ウェブ」の出現は，人々の研究や金融の利用法を変えた。
(D) 都市化が進むにつれて，個人の移住が促進されたので，何世代にもわたって暮らした田舎の町を離れる日本人の数が増えている。
(E) 故郷の経験を長く持ち続ける人もいるけれども，そうではない人もいるかもしれない。
(F) サイバー空間を経験することは，以前は故郷を経験することと似ていたものだが，現代では必ずしもそうとは言えない。

＜全訳＞
人は場所を具体的で，固定された位置とみなすことがよくある。一方で，空間はもっと抽象的で，固定されていないものと心に描かれることが多い。しかし，現代社会では，かつては固定されていると思われた位置が，徐々にもっと抽象的なものと思われるようになっている可能性がある。もし私たちが現代を過去と比べるなら，この点は明らかだ。位置に関する私たちの考えの一部がどのように変化しているかを見る１つの方法は，サイバー空間の発達を，ある人の故郷の意味が変わっていくことと並ぶ概念として検証する方法だ。一見すると，それらはほぼ対極，すなわちサイバー空間は抽象的で，故郷は固定されたものであるように思える。しかし，現代では，その２つは予想以上に共通点がたくさんある。
サイバー空間という概念は，すなわち人々の思考法や交流方法に革命を起こした世界的な情報交換ネットワークシステムである，ワールド・ワイド・ウェブとともに，1990年代に登場した。もちろん，20世紀半ばの空の旅の登場のような，グローバリゼーションとネットワークを結び付ける先行事例は存在していた。それにもかかわらず，インターネットの急速な進化が強調した，アイデア，テクノロジー，流動性のより新しい融合によって，平均的な人が，かつてなかったように毎日の生活を考えて営む方法が変わってきた。今日,「ウェブ」の影響は,研究，金融，そしてデートといった多様な，生活の日常的側面で目にすることができる。さらに，インターネットは，ほぼどこでも見ることができるし，それにかかわる社会的文化的な変化は進行中だ。
進行する都市化は，もう１つの社会的文化的変化だ。それは多くの個人が自分の故郷について考える方法を変えた。例えば日本では，ほんの１世紀前，国民の大多数は，一次資源の採取，特に漁業や農業に関連する職業に就いていた。したがって，当然のごとく，人々の大部分が，時に何世代にもわたって，同じ田舎の町で暮らしていた。しかし，日本が脱農業，それから脱工業社会として台頭する

にしたがって，ますます多くの人が都市に移り住むようになった。今日では，日本の居住者の最も大きな部分は，「商品やサービス」に関連する様々な産業で働く傾向にある都会人だ。

そのような変化を通じて，人々はますます位置のような根本的な概念，および空間や場所のような関連用語を考え直さざるを得なくなっている。例えば，サイバー空間は，実際に単一の物理的な土地や，特定の場所ではなく，一連の接続で，あるものは無線通信で，別のものは有線で接続されている。サイバー空間は，実際には非常に幅広い関係性，すなわちキーボードから，コンピューターのコード，サーバーやそのシステムを利用する個人までの幅広い物理的なネットワークのことを言う。初めは，故郷という考えは，これとは逆に静的な場所について述べているように思える。しかし，都市化は，田舎の人口減少が原因となり，多くの地域が縮小し，あるいは消滅さえすることを意味する。一方で，都市の周囲の地域，さらにはその内部さえ，新しい郊外の発達や，都会の境界線を引き直したことで，劇的に変化した。都市化は，また国の労働力の大多数がもはや農地や沿岸域の特定の小区画に縛られないことを意味する。かつてないほど，個人は教育，結婚，あるいは仕事のような様々な理由で移住する。すなわち，最近では，サイバー空間や故郷という概念は，主に固定した位置というより関係性を述べたものだ。

私たちが位置の物理的な認識に目を向けると，サイバー空間の経験と，自分の故郷の経験とに類似点が増えていることが，一層際立ってくる。私たちはインターネット社会について語るが，物理的に，すなわち，個人の肉体に対する，単一の位置という意味で，サイバー空間を正確に心に描くのは難しい。言い換えると，実際のサイバー「空間」は，大部分がいまだに想像できない。私との関係において，正確には「それ」はどこに位置しているかという，単純だが，答えられない質問を尋ねるだけで十分なのだ。あるいは，個人の故郷という物理的な経験は，明らかに場所と結び付いているように思えるかもしれない。しかしここでも社会は，流動性を通じて，ますます多くに人にとって，もはや認識できなくなりつつある。例えば，ある人の「故郷」は，上記の要因のうちの少なくとも１つが原因で，急速に根本的に変わるかもしれないし，人は引っ越していくまでの間，その位置の社会的，文化的，あるいは物質的関係の一部には決してならずに，短い間，生まれた場所に住むだけかもしれない。このように，場所と空間の境界線は，たえず変化している。以前は固定されて明確であると思われたものが，社会や社会的関係の変化によって，修正されつつあるのだ。

第４講　重要語彙リスト

1	think of A as B	A を B とみなす
2	concrete	具体的な
3	envision	心に描く
4	abstract	抽象的な
5	contemporary	現代の
6	cyberspace	サイバー空間
7	concept	概念
8	alongside	～と並んで
9	at first glance	一見すると
10	opposition	反対
11	have O in common	O を共通に持つ
12	emerge	現れる
13	revolutionize	革新する
14	interact	交流する
15	precedent	先例
16	combine	結び付ける
17	mobility	流動性
18	highlight	強調する
19	witness	目撃する
20	diverse	多様な
21	ongoing	進行中の
22	progressive	進行中の
23	urbanization	都市化
24	be engaged in	～に従事している
25	primary	第１次の
26	resource	資源
27	extraction	採取
28	notably	特に
29	the bulk of	～の大部分
30	agrarian	農業の
31	urbanite	都会人
32	utilize	利用する
33	refer to	～について言う

34	static	静的な
35	depopulation	人口減少
36	via	～経由で，～によって
37	suburb	郊外
38	boundary	境界
39	striking	著しい，際立った
40	reside	居住する

第４講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

People often think of place as concrete, a fixed location. Space, on the other hand, is often envisioned as something more abstract, something not fixed. However, in contemporary society locations that were once seen as fixed can gradually come to seem more abstract. This point is apparent if we compare the present to the past. One way to see how some of our ideas regarding location are changing is by examining the development of cyberspace as a concept alongside the shifting meaning of one's hometown. At first glance, they seem almost to be in opposition, that is, cyberspace as abstract and a hometown as fixed. However, today they have more in common than you might expect.

The concept of cyberspace emerged in the 1990's alongside the World Wide Web, a global network system of information exchange that revolutionized the way people think and interact. There were, of course, earlier precedents that combined globalization and networks, such as the emergence of air travel in the mid-twentieth century. Nevertheless, the more recent mixing of ideas, technology, and mobility highlighted by the rapid evolution of the Internet has altered how average people consider and conduct their day-to-day lives like never before. Today the influence of 'the web' can be witnessed in everyday aspects of life as diverse as research, banking, and dating. Moreover, the Internet can be found just about anywhere and socio-cultural shifts related to it are ongoing.

Progressive urbanization is another socio-cultural shift. It has altered the way that many individuals think about their hometown. In Japan, for example,

only a century ago the majority of the nation's population were engaged in occupations related to primary resource extraction, notably fishing and farming. Thus, unsurprisingly, the bulk of people lived, sometimes for generations, in the same rural towns. However, as Japan emerged as a post-agrarian and then post-industrial society, more and more people moved to cities. Today, the largest proportion of Japanese residents are urbanites who tend to work in a variety of 'goods and service' related industries.

Through such changes people are increasingly forced to reconsider fundamental concepts like location and related terms like space and place. For example, cyberspace is, in fact, not a singular physical site, or a particular place, but a series of connections, some wireless and some wired. Cyberspace actually refers to a wide range of relations — a broad physical network from keyboards, to computer codes, to servers and on to the individuals that utilize the system. At first, the idea of a hometown seems to refer to the opposite, a static place. However, urbanization has meant that due to rural depopulation many regions have become smaller or even disappeared. On the other hand, areas surrounding and even within cities have been dramatically altered via the development of new suburbs and the redrawing of urban boundaries. Urbanization has also meant that the majority of the nation's workforce is no longer bound to specific plots of farmland or coastal areas. More than ever, individuals relocate for a variety of reasons such as education, marriage, or employment. In short, these days, both cyberspace and the concept of hometown primarily refer to relations rather than fixed locations.

When we turn to physical perceptions of location, the increasing similarity between the experience of cyberspace and that of one's hometown becomes even more striking. We talk of an Internet community, but it is hard to envision cyberspace accurately in physical terms, that is to say, in the sense of a singular location in relation to an individual's body. In other words, an actual cyber 'place' largely remains unimaginable. One needs only to ask a simple, yet unanswerable, question: where, precisely, is 'it' located in relation to me? Alternatively, an individual's physical experience of their hometown may seem clearly linked to place. But here too, through mobility, community is becoming no longer recognizable for an increasing number of people. For example, one's

‘hometown’ may rapidly and radically change due to one or more of the above factors or a person may only reside in their place of birth for a short time never really being a part of the social, cultural or material relations of the location before moving away. Thus, the borderline between place and space is ever-shifting. What used to seem fixed and definite is being modified by changes in society and social relations.

＜復習テストの解答＞

１.④　２.①　３.③　４.②　５.①　６.③　７.②　８.④　９.③　10.②

北海道大英語　第５講　解答

＜解答＞

問１　A. expressing　B. provide　C. suppress　D. received

問２　⑴　エ　⑵　ウ　⑶　ウ　⑷　イ

問３　男性が泣くことは，より重みがあると感じられ，特に思いやりがある人だとか，深刻なことが起きたといった好意的な受け止め方をされること。

問４　全訳の下線部を参照。

＜全訳＞

12 歳までは, 男の子も女の子もお互いに同様の頻度で泣くが, 12 歳を過ぎると，男の子の泣く回数は女の子の４分の１になる。研究者にも，このことは文化による条件づけが原因なのか，それとも単にホルモンレベルの変化の結果なのか，定かではない。私は自分のことを自由な親だとみなしたいが，先日私の８歳になる息子リアムのベイブレードが壊れて，息子が５分泣いてから，私は思わず「お願いだからリアム，たかがおもちゃじゃないか。そんな赤ちゃんみたいなことはやめなさい」と言ってしまった。「女の子」とか「女々しい」とかと同じくらい簡単に言ってしまったかもしれない。伝えたいメッセージは同じであって，男の子は泣くものではないということだった。

もしそれが壊れたおもちゃで泣いている娘だったら，私は違った反応をしたかもしれない。自分の最高の善意にもかかわらず，私は結局両親が私に言ったのとちょうど同じことを子どもに言ってしまっている。しかし，なぜ私たちは息子には，泣くのをやめさせようとし，娘にはそうしないのだろうか。「私の推測と，一般に受け入れられている説明ですが，息子は，男らしさを身につける社会適応化という, より大きな教育プログラムとして泣くなと言われるのです」と, ニューヨーク州ポキプシーにあるヴァッサー大学の心理学教授であり，アメリカの「泣くこと」に関する研究の専門家であるランディー＝コーネリアスは言っている。「このような社会適応化は，『頑張り抜くこと』，怒りは別として，感情を控えること，そして特に，傷つきやすいと思われないようにすることを男の子に教えることを必要とするのです」

泣くのは人間特有のものである。泣く目的については，いくつかの理論があるが，一致した見解はない。進化心理学者のディラン＝エヴァンスはこう考えて

いる。「涙は悲しみを正直に示す信号なのです。信号が正直なものであるためには，偽るのが難しくなければいけません。ほとんどの人にとってわざと泣くことはとても難しいものなのです」

しかし，泣くように進化してきたにもかかわらず，われわれは種のオスの側においてこの本能を抑圧しようと全力を尽くしている。男性が泣くことはラテン系や地中海の文化圏ではより受け入れられているが，男性が感情を過度に示すことは，ほぼ普遍的に非難される。

そしてコーネリアス教授が指摘するように，男性が女性ほど頻繁に泣かないことにはプラスの面がある。男性が本当に泣くときには（すなわち泣くことができる人々は），それはより大きな重みをもつ。「ある研究でわかっていることだが，泣いた男性は泣いた女性よりも好かれる。その研究は，泣く男性は特に思いやりがあるとみなされるかもしれないということですが，その理由は男性がやさしい感情を示すことを文化的に禁止していることを考えると，男性が泣くということは，相当深刻なことが起きたに違いないと人々が思うからだ，という結論を下していた」

しかし，男の子が悲しみを抑えられるようになることは健全なことだろうか。ロンドンのバークベック大学の，子ども・家族・社会問題研究所の所長，ジェイ＝ベルスキー教授は，(2)われわれは，子どもが心で感じていることと外に表現されるものとを，心理的に切り離すよう促しているのだ，と言う。このせいで子どもは自らの内面の感情に触れることができなくなるかもしれない。ベルスキー教授はこう述べる。「私は 11 歳か 12 歳の時に祖母が亡くなって，葬儀場から出てきたことを思い出します。気がつくと祖母と過ごした素敵な時間のことを考えていました。そのことを考えていると泣けてきました。私には優に 10 歳は年上のいとこがいましたが，私のところまでやってきて，『ジェイ，泣くな』と言いました。じっくり考えると，それは私がそれまでに受けた中で最も愚かな助言だと思うようになりました。愛する人が死んだときに泣けないのなら，いつ泣けるというのでしょうか」

第５講　重要語彙リスト

1	conditioning	条件づけ
2	think of A as B	A を B とみなす
3	liberal	自由な
4	for God’s sake	お願いだから
5	end up ～ ing	結局～する
6	discourage O from ～ ing	O が～するのをやめさせる
7	socialization	社会化
8	masculinity	男らしさ
9	involve	含む
10	tough it out	がんばりぬく
11	refrain from	控える
12	above all	とりわけ
13	vulnerable	傷つきやすい
14	consensus	一致した見解
15	evolutionary	進化の
16	distress	苦悩
17	fake	偽る
18	on purpose	わざと
19	repress	抑圧する
20	excessive	過度の
21	frown upon	好まない
22	point out	指摘する
23	conclude	結論を下す
24	sympathetic	思いやりのある
25	given	～を考慮すると
26	prohibition	禁止
27	tender	やさしい
28	director	管理職
29	institute	研究所
30	result in	～に終わる
31	reflection	反省

第５講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Before the age of 12, / boys and girls cry as frequently as each other, / but after 12, boys cry four times less than girls. Researchers are not clear whether this is because of cultural conditioning / or just the result of changes in hormone levels. I like to think of myself as a liberal parent, / but when, the other day, / my eight-year-old son Liam's Beyblade broke, / and he cried for five minutes, / I found myself saying: "For God's sake, Liam, / it's just a toy. Stop being such a baby.l" I might as easily have said "girl" or "sissy" — the message was the same: boys don't cry.

If it had been my daughter crying over a broken toy, / I might have reacted differently. In spite of my best intentions, / I end up saying to my children exactly the same things / as my parents said to me. But why do we discourage our sons from crying / and not our daughters? "My guess, and the generally accepted explanation, / is that sons are discouraged from crying as a larger program of socialization into masculinity," / says Randy Cornelius, professor of psychology at Vassar College in Poughkeepsie, New York and an expert on crying in the US. "Such socialization involves teaching boys to 'tough it out', / to refrain from expressing their feelings — except for anger — and, above all, / not to appear to be vulnerable."

Crying is unique to human beings. There is no consensus about the purpose of crying, / although there are a number of theories. As evolutionary psychologist Dylan Evans sees it: "Tears provide an honest signal of distress. In order for signals to be honest, / they must be hard to fake. It is very difficult / for most people to cry on purpose."

In spite of having evolved to cry, however, / we do our best to repress this instinct in the male of the species. Although male crying is more accepted in Latin and Mediterranean cultures, / an excessive show of emotions by men / is almost universally frowned upon.

And as Professor Cornelius points out, / there is a plus side to men crying less frequently than women: when men do cry（those who can, that is）, / it carries more weight. "In a study, it was shown / that men who cried were

liked more than women who cried. The study concluded / that men who cry may be seen as especially sympathetic / because, given the cultural prohibition against men showing tender emotions, / for a man to cry, people may think / that something quite serious must have happened."

But is it healthy / for boys to learn to suppress their sorrow? Professor Jay Belsky, / director of the Institute for the Study of Children, Families and Social Issues / at Birkbeck University in London says / that we promote a psychological disconnection / between what a child is feeling and what is being expressed. This may result in the child losing touch with their inner feelings. "I recall being about 11 or 12 years of age / and coming out of a funeral home / when my grandmother had died," says Professor Belsky. "I found myself thinking about one of the nice times / I had spent with her. Thinking about that led me to cry. I had a first cousin / who was a good 10 years older than me / and who came up to me and said, 'Jay, don't cry.' Upon reflection, / I have come to realize that / that was some of the stupidest counsel I ever received. If you can't cry when a loved one dies, / when can you cry?"

＜復習テストの解答＞

１．このような社会適応化は，「頑張りぬくこと」，怒りは別として，感情を控えること，そして特に，傷つきやすいと思われないようにすることを男の子に教えることを必要とする。

２．泣く男性は特に思いやりがあるとみなされるかもしれないということだが，その理由は男性がやさしい感情を示すことを文化的に禁止していることを考えると，男性が泣くということは，相当深刻なことが起きたに違いないと人々が思うからだ。

３．自由な　４．お願いだから　５．結局～する

６．O が～するのをやめさせる　７．含む　８．がんばりぬく

9．控える	10. 傷つきやすい	11. 一致した見解	12. 進化の
13. 苦悩	14. 偽る	15. わざと	16. 抑圧する
17. 過度の	18. 結論を下す	19. 思いやりのある	20. ～を考慮すると
21. 禁止	22. やさしい	23. ～に終わる	24. 反省

北海道大英語　第６講　解答

＜解答＞

問１　任意の連続した３つの数字を書き留めて実験者に見せ，その数字が規則に一致するかどうかを聞くこと。

問２　(A)，(B)　　問３　(a) (C)　(b) (E)

問４　実際には議論することで，自分の元々の考えや信念に疑問を抱くよりむしろ，それらを強化してしまう可能性がある。

問５　(D)

問６　(1)　(D)　(2)　(D)　(3)　(C)　(4)　(C)　(5)　(A)

＜問題と選択肢の訳＞

問３

(a)　(A)　したがって　(B)　例えば　**(C)　しかし**
(D)　同様に　(E)　それゆえ

(b)　(A)　より良く　(B)　正しい　(C)　異なる
(D)　同じ　**(E)　間違った**

問５　この記事は，異なる考え方を持つ多くの教授の授業に参加することが，確証バイアスの影響を避けるのに役立つのは，（　　　　　　）からだと示唆する。

(A)　本と会話によって知識を得られる
(B)　ゼミがわくわくしてやりがいがある
(C)　自分の考えを正当化する必要がある
(D)　異なる考えを見て比較する

問６

私たちは自分の考えを確証する証拠を探す傾向にある。ある実験が，人々は，自分の当初の信念を繰り返し証明する傾向にあることを示して，この主張を実証した。この考えは，確証バイアスと呼ばれている。確証バイアスを克服するために，大学生は批判的に考えて議論する方法を学習する。こうした技術が最も身に

付くのは，私たちが対立する観点から主張を見るときだ。

(1)

(A) 作る	(B) 検査する	(C) 調和する	**(D) 捜す**

(2)

(A) 訂正した	(B) 説明した	(C) 質問した	**(D) 確認する**

(3)

(A) 考えられて	(B) 確認されて	**(C) 名付けられて**	(D) 言われて

(4)

(A) 反証をあげる	(B) 距離	**(C) 克服する**	(D) 撤回する

(5)

(A) 矛盾する	(B) 否定する	(C) 拒絶する	(D) 驚く

＜全訳＞

あなたにとって重要な信念や考えについて考えてみなさい。それらは，あなたが研究しているもの，自分や他人に対する見方，政治的な観点，そして宗教的信念に関係するかもしれない。では，そうした考えを支持したり強化したりする証拠を探すのが好きかどうか自問してみよう，あるいはそうした考えを弱めたり反証したりするかもしれない証拠を探すのが好きだろうか。社会心理学者によると，私たちが自分の考えを裏付ける方法を探して，自分の考えを攻撃するのを避けるのはよくあることだ。

ピーター・ウェイソンは，古典的な実験で，このことをおよそ60年前に初めて調査した。彼は29人の心理学専攻の大学生に，２，４，６という３つの数字を提示した。彼らは，この連続する数字を説明する特定の規則を言い当てるのが目的だと言われていた。使用された実際の規則はとてもシンプルなものだった。２番目の数字が１番目の数字より大きく，３番目の数字が２番目の数字より大きければよかった。学生がその作業を終えるのを手助けするために，学生は任意の連続した３つの数字を書き留めて，それを実験者に見せることが許されていた。数字がその規則に一致するたびに，実験者はそれが合っていると伝えたが，その理

由は明かさなかった。彼らはその規則がわかったと確信を持てるまで，好きなだけこれをすることができた。確信した時点で，彼らは規則を書き留めて，実験者に見せることができた。学生は，正解に行きつくまで，連続した数字を検証して可能性のある規則を書き留めることを続けるように言われた。

実際の規則がとてもシンプルだという事実にもかかわらず，29 人の学生のうちほんの６人しか最初のチャレンジでその規則を正しく言い当てられなかった。この理由は，学生がほとんどの時間を，最初の自分の考えが正しいと検証することに費やしたからだった。例えば，学生の一部は，その規則が，偶数の使用に関係していると推測することから始めた。そして彼らは，その規則がそれらの数字に関するだけかもしれないと納得するまで，偶数を含む例「だけ」を書いた。例えば，彼らは多くの場合最初の自分の考えを反証するために奇数を含めることをしなかった。

この考え方は「確証バイアス」として知られていて，それによって，私たちは世界に関する自分の見方を磨く方法に関して，とても重要なことがわかる。自分の信念について考えるとき，私たちの全員が，真実が私たちにとって最も重要なことだと感じる。しかし，私たちは自分の頭の働き方に非常に強力に影響されてもいて，しばしばそれに気付いていない。このことは，自分の信念を反証するよりむしろ確認するのを私たちが好むことに関係するだけではない。社会心理学者はまた，他の影響も見つけている。例えば，それが何らかの点で私たちに役立つ，もしくは，感覚的に重要だからという理由で，それを信じ続けたくなることがよくある。

大学は，批判的思考や議論のような技術の重要性を強調することで，これらの傾向に取り組もうとしている。しかし，よく起こりがちなのは，私たちが同意できない新しい考えや信念を批判的に検証するといったことだけだ。また，実際には議論することで，自分の元々の考えや信念に疑問を抱くよりむしろ，それらを強化してしまう可能性があるとするいくつかの証拠もある。

それでは，確証バイアスの影響を避けるには，何ができるか。１つの解決策は，あえて異なった観点を，よりよく理解しようとすることだ。大学のゼミのシステムの１つの利点は，学生が多くの異なる教授の授業に自由に参加できることだ。あなたがすでに学んだ考えに反対する教授を見つけてみよう。さらに，自分と意見が異なる本を注意深く読み，あなた自身と異なる考えを有する人と話す時間を持つように努めなさい。そして，ただ彼らと話すだけではなくて，彼らの視点から会話を見るように訓練しなさい。彼らは明らかに間違っていると感じるかもし

れないが，彼らがあなたの考えに対して同じように感じている理由を理解することが重要だ。さらに，自分の考えを変えることを，わくわくしてやりがいのあるものとして，そして不快で脅迫的，否定的なものではないと考えてみよう。ひとりでいると，確証バイアスを避けることはとても難しい。全員が同じ考えに賛成する集団といるときに，それをするのはほぼ不可能だ。それゆえ，あなたの考えを形成するのに最適な場所とは，対立する主張の間で，複雑で常に変化している空間のどこかだ。

第 6 講　重要語彙リスト

1	relate to	～に関係している
2	political	政治の
3	viewpoint	観点
4	religious	宗教の
5	strengthen	強化する
6	evidence	証拠
7	weaken	弱める
8	disprove	反証する
9	confirm	確かめる
10	classic	古典的な
11	present A with B	A に B を提示する
12	undergraduate	大学生
13	figure out	理解する
14	every time ～	～するたびに
15	match	～に合う
16	test	検証する
17	correct	正しい
18	despite	～にもかかわらず
19	A out of B	B のうちの A
20	attempt	試み
21	even	偶数の
22	persuade oneself	納得する
23	odd	奇数の
24	confirmation bias	確証バイアス
25	preference	好み

26	B rather than A	A というよりむしろ B
27	address	取り組む
28	emphasize	強調する
29	critically	批判的に
30	solution	解決（策）
31	seminar	ゼミ
32	attend	参加する
33	in addition	さらに
34	threatening	脅迫的な
35	on one's own	ひとりで，独力で
36	messy	複雑な
37	ever-	たえず～
38	opposing	対立する
39	argument	主張

第 6 講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

Think about all your important beliefs and ideas. They may relate to what you study, how you view yourself and others, your political viewpoints, and religious beliefs. Now ask yourself if you prefer to look for evidence that supports and strengthens those ideas, or do you like to look for evidence that might weaken or disprove them? According to social psychologists, we often look for ways to confirm our views, and often avoid attacking them.

Peter Wason first explored this almost sixty years ago in a classic experiment. He presented twenty nine psychology undergraduates with three numbers: 2, 4, and 6. They were told that their goal was to figure out a particular rule that explained this series of numbers. The actual rule used was very simple: the second number had to be larger than the first number, and the third number had to be larger than the second one. To help them complete the task, the students were allowed to write down any series of three numbers and show them to the experimenter. Every time the numbers matched the rule, the experimenter would tell them it was a match, but wouldn't explain the reason. They could do this as many times as they liked until they were sure that they had figured out the rule. At that point, they could write it down

and show it to the experimenter. The students were told to continue testing series of numbers and writing down possible rules until they arrived at the correct one.

Despite the fact that the actual rule was very simple, only six out of the twenty nine students correctly figured it out on their first attempt. The reason for this was that the students spent most of their time trying to positively test their first ideas. For example, some of the students started by guessing that the rule related to the use of even numbers. They would then *only* write examples that included even numbers until they had persuaded themselves that the rule could only be about those numbers. What they often didn't do, for example, was include odd numbers in order to negatively test their first idea.

This way of thinking is known as *confirmation bias* and it tells us something very important about how we develop our views about the world. When we think about our beliefs, we all feel that the truth is the most important thing for us. However, we are also very powerfully influenced by the way our minds work, and we are often not aware of it. This does not just relate to our preferences for confirming our beliefs rather than disproving them. Social psychologists have also found other influences. For example, we often prefer to continue to believe something because it is useful or emotionally important to us in some way.

Universities try to address these tendencies by emphasizing the importance of skills like critical thinking and debating. However, what can often happen is that we only critically examine new ideas or beliefs we disagree with. There is also some evidence that debating can actually strengthen your original ideas and beliefs, rather than making you question them.

So what can we do to avoid the effects of confirmation bias? One solution is to push ourselves to improve our understanding of different viewpoints. One advantage of the university seminar system is that students are free to attend the classes of many different professors. Try to find a professor that disagrees with the ideas that you have already been taught. In addition, try to carefully read books that you disagree with, and spend time talking to people that have different ideas from your own. And don't just talk to them, but train yourself to see the conversation through their eyes. You might feel that they are

obviously wrong, but it is important to understand why they feel the same way towards your ideas. In addition, try to view changing your ideas as exciting and challenging, and not something uncomfortable, threatening, and negative. It is very difficult to avoid confirmation bias when you are on your own. It is almost impossible when you are with a group that all agrees with the same idea. The best place to shape your thinking is therefore somewhere in the messy, ever-changing space between opposing arguments.

＜復習テストの解答＞

1．②　2．③　3．④　4．①　5．③　6．①　7．②　8．③　9．④　10．①

北海道大英語　第７講　解答

１

＜解答＞

(1)－(A)　(2)－(C)　(3)－(J)　(4)－(F)

＜全訳＞

ジョージーナ（G）：今日テレビのニュース見た？ 世界経済の情勢は悪化し続けているわ。北海道もひどく打撃を受けているみたいね。また３つの大工場が昨日閉鎖したんだって。

ハリー（H）：本当？最近あまりニュースを見ていないんだ。

G：地元の問題にもっと関心をもたないと。そういうことについて学ぶ機会をもたないなら，私たちのように交換留学でやって来る意味は何だって言うの？

H：もっと学びたいんだけど，新しいアルバイトを始めたばかりなんだ。

G：そうなの。働いているなんて知らなかった。

H：働かないとだめなんだ。君が話しているのは北海道経済が悪化していることについてだけど，ミネソタ州の経済はどうだい？両親がぼくの授業料のためにお金を送ってくれているけど，不景気のせいでパパが失業しちゃったんだ。両親はぼくに送っていた金額を削らなければならなくなったんだ。それに，そのことだけならまだそんなにひどくはならなかったけれども，円の価値が秋になって劇的に上がってしまった。両親が送ってくれるドルでぼくが手にできる円の額は，劇的に減ってしまった。

２

＜解答＞

(1)－(G)　(2)－(F)　(3)－(K)　(4)－(J)　(5)－(B)　(6)－(I)

＜全訳＞

教授（P）：今日始める前に，一つ質問があります。例えば先住民のようなある集団に慣習上の権利を与えるのは，たとえその様な権利が平等を促さなくても，またはそれによって環境や種をリスクにさらすとしても，この権利を認めるべきだと思いますか？

学生（S）：「慣習上の権利」とは何を意味しますか？

P：「慣習上の権利」とは，ある集団の伝統的慣習を維持するために，その集団に対して与えられる追加の権利のことです。例えば，マオリ族は最初にニュージーランドに定住した集団で，ニュージーランドの先住民とよく呼ばれています。マオリ族の多くの伝統的慣習の一つに魚を獲ることがあり，特にニュージーランド周辺で見られる固有種を獲ることがあります。その民族は何世代にもわたって海で魚を獲ってきており，ある種の魚を獲って食べることは彼らの文化的伝統の一部なのです。この習慣のために，彼らの慣習上の権利の一つが魚を獲る権利になっているのです。

S：ニュージーランドではみな魚を獲る権利を持っているわけではないのですか？

P：いいえ，誰もがみなその権利を持っています。しかしながら，マオリ族には慣習が原因でさらに追加の権利があるのです。彼らは絶滅の危機にあるとされている魚を獲ることが許されています。また環境上保護されている地域での漁獲も許可されています。

S：それは法律違反ではないですか？

P：あなたの言うとおりです。ある人たちにとっては，そういった地域での漁獲は違法になります。しかしマオリ族は慣習上の権利のもとに，ある保護地域での漁獲の様な伝統的な慣行を実践することが許されているのです。

S：それは公平じゃない！

P：これらの慣習上の権利には制限もあります。例えば漁獲可能な魚の数はわずかですし，どの魚も少なくとも一定の大きさがなければならないのです。

３

＜解答＞

⑴－ heard　⑵－ gave　⑶－ allow（permit）　⑷－ against　⑸－ agrees

＜全訳＞

ナオミ：あら，ラリー。元気？

ラリー：ああ元気だよ。最近どう？

ナオミ：別に何もないわよ。ただ，菜食主義者になったばかりの友人から，昨日葉書をもらったの。私たちはいつも弟と焼き鳥を食べていたので，本当に驚いたわ。なぜ肉を食べるのをやめたいのか想像もできないの。

ラリー：ナオミ，実を言うと，ぼくは菜食主義者になってから２年たつんだ。菜食主義者になることはそんなに変わったことではないんだよ，本当に。

ナオミ：えっ，あなたが菜食主義者だなんて知らなかったわ。それじゃ，私にそれを説明して。

ラリー：人が菜食主義者になるには多くの理由があるんだ。一つには，宗教の中には人が肉を食べるのを許さないということがある。例えば，多くの仏教徒は菜食主義者なんだ。別の理由としては，人々の中には動物を殺すのはよくないと思う人がいるんだ。

ナオミ：もし構わないなら，なぜ菜食主義者になったか教えて。

ラリー：もともと，あまり肉は食べなかったんだ。脂肪や油が全く好きじゃなかったんだよ。まあ，動物を殺すのがよくないという意見が，最終的に菜食主義者になることを決めさせてくれたんだけど。

ナオミ：私も脂肪や油が多いと好きじゃないわ。

Input Sheet

1	悪化する	go from bad to worse
2	What's the point of ～ ing?	～は何の意味があるの？
3	tuition fee	授業料
4	不景気×2	recession, economic slowdown
5	閉鎖する×2	close down, shut down
6	増減を示す前置詞	(increase, rise or decline, decrease) in
7	解雇する	lay off
8	indigenous	土着の
9	grant O_1 O_2	O_1 に O_2 を与える
10	settle	定住する
11	refer to A as B	A を B と呼ぶ
12	prior to	～より以前に
13	prohibit O from ～ ing	O が～するのを妨げる
14	privilege	特権
15	hear from	～から便りがある
16	使役動詞×3	make, let, have
17	上記三つの書き換え	force O to do
		allow O to do
		get (persuade) O to do

18	賛成の（　　　　）	for
	反対の（　　　　）	against

北海道大英語　第８講　解答

＜解答例＞

1

・We have various experiences in which we are confused, shocked, or sometimes moved.

・In fact, the rise in medical costs is one of the main reasons why they are not allowed to stay in the hospital for long.

・In Britain, those who have broken the rules are severely punished and people don't feel sympathy for them.

2

・Those who would like to write can learn how to write while going to college for four years, but there is no guarantee for them to become a writer.

・The fact that death is legally defined will be worth further investigation.

・How we look at something first decides how we deal with it later.

3

・It is not until we are seriously faced with the problem of communication and translation by foreign languages that we realize how much we are bound by our own language.

・The longer I live abroad, the more important for me the letter from home is.

4

・When we write something, whether it is a report or a letter, we carry out an unexpectedly complicated conversation. This is because the act of writing always includes a conversation with not only someone but also ourselves.

Input Sheet

1	～な名詞	名詞 ～
2	とまどう	be confused
3	医療費の高騰	the rise in medical costs
4	～な原因の一つ	one of the reasons why ～
5	～な者・人	those who ～
6	罰する	punish
7	同情する	feel sympathy
8	～がある・ない	there is（are）～.
9	保証	guarantee
10	～という名詞	名詞 that（of）～
11	法的に定義される	be legally defined
12	～に値する	be worth ～
13	さらなる検討	further investigation
14	～な方法	how S V
15	決定する	decide
16	扱う	deal with
17	A してはじめて B する	It is not until A that B.
18	直面する	be faced with ～
19	伝達	communication
20	翻訳	translation
21	～に囚われる	be bound by ～
22	～すればするほど，ますます…	the + 比較級～ , the + 比較級 ….
23	A であれ B であれ	whether A or B,
24	意外に複雑な会話	unexpectedly complex conversation
25	なぜなら～だから	This is because ～.
26	～という行為	the act of ～
27	含む	include
28	A だけでなく B	not only A but also B

北海道大英語　第９講　解答

＜解説・解答例＞

1

【テーマ　風力発電】

プラスの面

・原子力のような危険を伴うエネルギーに比べると，クリーンで，環境にやさしい。

Wind power is clean and ecological, compared with some dangerous sources of energy, such as nuclear power.

・石油のような限られた資源の代替資源となる。

Wind power becomes an alternative energy source of limited energies, such as oil.

マイナスの面

・風力発電基地を作るには，大規模な森林伐採等が必要で，環境破壊をもたらす。

In order to build a wind farm, we need to destroy forests. It causes an environmental destruction.

・景観を著しく損ねて，観光業にマイナス。

To build wind farm means to spoil the scenery. It causes tourism damage.

・国民への税負担を課す

It costs so much to build a wind farm. The cost is covered by our tax.

【模範解答】根拠に，譲歩構造を使用。

I disagree with this plan. It is true that a nuclear power plant is very dangerous. We need an alternative energy source. Wind power is clean and ecological.

However, it has some problems. One of the problems is that building such a farm spoils the scenery. Another problem is that it costs so much to build such a farm. The cost is covered by our tax.

For the above reasons, I disagree with this plan. (75 words)

2

【テーマ　自転車の危険性】

・運転者の自動車との接触による事故。走行が不安定，かつ自動車から見落とされやすい。

Riding a bicycle is unstable, so it is likely that those who ride a bicycle will contact with cars.

They are easily overlooked by car drivers.

・運転者が歩行者に危害を加える。スピードに乗った自転車は，凶器になりうる。

Riding a bicycle can do damage to pedestrians.

When people ride a bicycle at a high speed, it turns into a weapon.

【模範解答】理由を列挙型で提示。

I disagree with this opinion. There are two reasons for this.

First, those who ride a bicycle are always faced with so much danger. Riding a bicycle is unstable, so it is likely that those who ride a bicycle will contact with cars. They would be easily overlooked by car drivers.

Second, riding a bicycle can do damage to pedestrians. When people ride a bicycle at a high speed, it turns into a weapon.

For the above reasons, I disagree with this opinion. (83 words)

3

【テーマ　肥満解消・健康増進への取り組み】

学校単位

・体育，部活動，保健体育の積極的奨励

School promotes physical education, club activities, and health and physical education classes positively.

会社単位

・禁煙キャンペーン

Companies promote nonsmoking. Employees who have succeeded in nonsmoking get an extra bonus.

・ウォーキングキャンペーン

Companies promote walking for exercise. Employees who have succeeded in walking 10,000 steps a day get an extra bonus.

自治体単位

・スポーツ施設の積極的開放

Community opens sports facilities actively.

・地域単位で，スポーツクラブを作る

Community itself makes a sports club.

家庭単位

・スポーツの奨励

Family promotes sports. Parents take their children out actively.

・きちんとした食生活・規則正しい生活の奨励

Family promotes proper eating habits. Parents make children keep regular hours.

【模範解答】

In my opinion, solution A would work best.

In school, teachers promote physical education, club activities, and health and physical education classes actively. They should encourage students to join some club activities. They should evaluate in terms of student's club activities. Students will work hard because of the evaluation.

In companies, employers should promote walking for exercise. Employees who have succeeded in walking 10,000 steps a day get an extra bonus. Employees' motivation is so high that the promotion will succeed. (73 words)

4

【テーマ　地球温暖化】

・地球温暖化とは？　＝　温室効果ガスの濃度が増加し，地表面の温度が上昇すること。温室効果ガスの大半が，二酸化炭素。石油のような化石燃料の燃焼時に排出。自動車，工場，発電所が主な発生源。

<u>One of the main causes of global warming is greenhouse-effect gases.</u>

<u>Such gases are produced when fossil fuels, such as oil, are burned.</u>

<u>They are produced in driving cars and generating electricity in power plants.</u>

・地球温暖化の影響　=　海面水位上昇による土地の喪失（直接的影響），干ばつや砂漠化による生態系への害，酸性雨，オゾン層の破壊（間接的影響）。
The effect of global warming is the loss of land by the rise in sea level, the damage to an ecosystem by a drought and desertification, acid rain, and the destruction of ozone layer.

・地球温暖化への取り組み
① グリーン電力　=　二酸化炭素を出さない風力，太陽光などによる電力の奨励。
Green Power = the promotion of electric power which does not emit carbon dioxide, such as wind power and solar power

② 炭素税　=　地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑制するため，石油などの化石燃料に課された税。
Carbon Tax = the tax which is imposed on fossil fuels, such as oil, to curb the emission of carbon dioxide

③ エコカーの推奨　=　化石燃料の使用による二酸化炭素排出の防止。
Eco-cars are promoted to stop emission of carbon dioxide in burning fossil fuels.
・個人単位での取り組み　=　自動車の使用をやめて，歩いたり自転車や電車を利用したりすること。
You should walk, ride a bicycle, and take trains instead of using cars.

●地球温暖化と酸性雨・オゾン層破壊との関係

上に間接的影響と記載しましたが，温暖化が酸性雨やオゾン層破壊へどう影響しているのか，簡単に記載します。
①　酸性雨への間接的影響
温暖化の原因である化石燃料の使用により，二酸化炭素・硫黄酸化物・窒素酸化物が発生し，酸性雨を作り出す。すなわち，酸性雨は温暖化の過程で起こる現象となっている。
②　オゾン層の破壊への間接的影響
二酸化炭素などの温室効果ガスが，大気中で増えることで，地表の気温は上昇するが，オゾン層の生成に関わる成層圏の気温は下がる。これにより，オゾン層の破壊に結びつき，やはり地球温暖化は，間接的にオゾン層の破壊へとつながってしまう。

（Yes の場合）

We should make every effort to stop global warming. This is because it is going to bring about the end of the world we live in, and it has already started. One of the main causes of global warming is greenhouse-effect gases. Such gases are produced when fossil fuels, such as oil, are burned. They are produced in driving cars. One of the easiest ways we reduce such gases is to stop using cars. First of all, we should walk, ride a bicycle, and take a train. (87 words)

Input Sheet			
1	自由英作文の型	①	結論
		②	根拠
		③	譲歩
		④	例示・列挙
		⑤	結論の再提示
2	①～⑤の表現	①	I think(don't think) ～ .
			I agree(disagree) with ～ .
		②	This is because ～ .
			There are ～ reasons for this.
		③	It is true that ～ . However, ...
		④	For example, ～ .
			First, ～ . Second, ～ . Finally, ～ .
		⑤	Therefore, ～ .　For the above reasons, ～ .

北海道大英語　第 10 講　解答

＜解答例＞

1

I think number ③ and ④ solutions would work best. This is because one of the main causes of an aging society is the fall in birthrate. The fall in birthrate is due to the society in which it is hard for women to work after childbirth. To improve the situation, we should make the society easy for women to work in after childbirth. Therefore, number ③ and ④ solutions would work best to resolve the issue of an aging society. (81words)

2

Since 1990, the number of crimes in Japan has been increasing more than two times. There are two reasons for this. One reason is that we have been facing an economic depression for a long time. The recession causes people to lose their job. The unemployed have no money to live on. Therefore, they are likely to commit a crime.

The other is that the use of the Internet has become popular among us. The use of it gave rise to a new type of crimes.

3

I disagree with the death penalty. It is true that it may work as a prevention of crimes and a comfort of the victim's family. However, it is proven that the death penalty doesn't work as a prevention of crimes. In fact, some people commit a crime prepared for the death penalty intentionally. Also, it does not comfort the victim's family. It just creates a circle of murder.

In addition to the above opinions, there is a possibility of incorrect judgments. If the judge wrongly sentences the death penalty, he will kill the innocent.

Therefore, I disagree with the death penalty.

4

Among these four countries, Japanese male ranks the highest in the smoking rates. This is because the price of cigarettes is very low in Japan. In addition, there are more smoking areas in Japan than in any other country.

On the other hand, Japanese female ranks the lowest in the smoking rates. This is because female smokers are regarded as unfavorable. There is a prejudice against female smokers. (70 words)

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。